

## Ⅷ 除 草 剤

### 1. 水稲

薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
MCPソーダ塩	落水散布	有効分けつ終止期～幼穂形成期前 (但し、収穫60日前まで)	1回(MCPA1回)	
アカツキ1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(フェニキサスルホン2回以内、フェンキトリオン2回以内、メタゾスルホン2回以内)	
	湛水散布	移植直後～ $H^{\circ}E3$ 葉期(但し、収穫60日前まで)		
アクシズMX1キロ粒剤	湛水散布	移植後7日～ $H^{\circ}E4$ 葉期(収穫45日前まで)	1回(ビ <sup>レ</sup> リフタト <sup>レ</sup> 2回以内、メソトリオン2回以内、メタゾスルホン2回以内)	
	無人ヘリコプターによる散布			
アシュラフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(トリアフェモン2回以内、ビ <sup>レ</sup> ラクロニル2回以内、ベンゾ <sup>レ</sup> ビ <sup>レ</sup> シクロン3回以内)	
	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	移植直後～ $H^{\circ}E4$ 葉期(但し、移植後30日まで)		
アットウZ1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(テアリトリオン2回以内、ビ <sup>レ</sup> ラクロニル2回以内、プロ <sup>レ</sup> モ <sup>レ</sup> チ <sup>レ</sup> ト <sup>レ</sup> 2回以内)	
	湛水散布又は無人航空機による散布。	移植直後～ $H^{\circ}E4$ 葉期(但し、移植後30日まで)		
アップレZジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後3日～ $H^{\circ}E3$ 葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ビ <sup>レ</sup> ラクロニル2回以内、プロ <sup>レ</sup> モ <sup>レ</sup> チ <sup>レ</sup> ト <sup>レ</sup> 2回以内、プロ <sup>レ</sup> モ <sup>レ</sup> チ <sup>レ</sup> ト <sup>レ</sup> 2回以内)	
アトトリ1キロ粒剤	湛水散布又は無人航空機による散布	移植後14日( $H^{\circ}E5$ 葉期以降)～ $H^{\circ}E4$ 葉期(但し、収穫45日前まで)	1回(ビ <sup>レ</sup> ラクロニル2回以内)	
アトトリ豆つぶ 250	湛水散布又は無人航空機による散布	移植後14日( $H^{\circ}E5$ 葉期以降)～ $H^{\circ}E4$ 葉期(但し、収穫45日前まで)	1回(ビ <sup>レ</sup> ラクロニル2回以内)	
アピログロウMXジャンボ ロータスMXジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後3日～ $H^{\circ}E3$ 葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ビ <sup>レ</sup> ラゾスルホンエチル1回、ビ <sup>レ</sup> リフタト <sup>レ</sup> 2回以内、プレチラクロニル2回以内、メソトリオン2回以内)	
アールタイプ1キロ粒剤 ジュナイデン1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ビ <sup>レ</sup> ラゾレート2回以内、ベンゾ <sup>レ</sup> ビ <sup>レ</sup> シクロン3回以内、メタゾスルホン2回以内)	
	湛水散布又は無人航空機による散布	移植直後～ $H^{\circ}E2.5$ 葉期(但し、移植後30日まで)		
アルハープフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(テニルクロニル2回以内)	
	原液湛水散布	植代後～移植前7日又は移植直後～ $H^{\circ}E1$ 葉期(但し、移植後30日まで)		
イッテツフロアブル	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	移植後5日～ $H^{\circ}E2.5$ 葉期(但し、移植後30日まで)	1回(イマゾスルホン2回以内、カフエントロール1回、ベンゾ <sup>レ</sup> ビ <sup>レ</sup> シクロン3回以内)	
イッポンDフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ダ <sup>レ</sup> イム <sup>レ</sup> ン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、ビ <sup>レ</sup> ラクロニル2回以内、プロ <sup>レ</sup> モ <sup>レ</sup> チ <sup>レ</sup> ト <sup>レ</sup> 2回以内、ベンズ <sup>レ</sup> ル <sup>レ</sup> メチ <sup>レ</sup> ル2回以内)	
	原液湛水散布、水口施用又は無人ヘリコプターによる滴下	移植直後～ $H^{\circ}E2.5$ 葉期(但し、移植後30日まで)		
イッポンDジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植直後～ $H^{\circ}E2.5$ 葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ダ <sup>レ</sup> イム <sup>レ</sup> ン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、ビ <sup>レ</sup> ラクロニル2回以内、プロ <sup>レ</sup> モ <sup>レ</sup> チ <sup>レ</sup> ト <sup>レ</sup> 2回以内、ベンズ <sup>レ</sup> ル <sup>レ</sup> メチ <sup>レ</sup> ル2回以内)	
イッポンD1キロ粒剤 51	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ダ <sup>レ</sup> イム <sup>レ</sup> ン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、ビ <sup>レ</sup> ラクロニル2回以内、プロ <sup>レ</sup> モ <sup>レ</sup> チ <sup>レ</sup> ト <sup>レ</sup> 2回以内、ベンズ <sup>レ</sup> ル <sup>レ</sup> メチ <sup>レ</sup> ル2回以内)	
	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植直後～ $H^{\circ}E2.5$ 葉期(但し、移植後30日まで)		
イネキング1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ビ <sup>レ</sup> ラクロニル2回以内、ビ <sup>レ</sup> ラゾレート2回以内、ベンゾ <sup>レ</sup> ビ <sup>レ</sup> シクロン3回以内)	
	湛水散布又は無人航空機による散布	移植直後～ $H^{\circ}E2.5$ 葉期(但し、移植後30日まで)		

薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
イネリーグフロアブル	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	移植直後～ヒ <sup>+</sup> エ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(クモブ <sup>+</sup> ロップ2回以内、テアトリオン2回以内、フェントサ <sup>+</sup> ミド1回以内)	
イノーバDXアップ1キロ粒剤51	田植同時散布機で施用	移植時	1回(グ <sup>+</sup> イム <sup>+</sup> ン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、フェントサ <sup>+</sup> ミド1回、プロモ <sup>+</sup> チ <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> 2回以内、ヘン <sup>+</sup> スル <sup>+</sup> フロン <sup>+</sup> メチ <sup>+</sup> ル <sup>+</sup> 2回以内)	
	湛水散布	移植直後～ヒ <sup>+</sup> エ2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
ウィードコア1キロ粒剤	湛水散布又は無人航空機による散布	移植後7日～ヒ <sup>+</sup> エ4葉期(但し、収穫60日前まで)	2回以内(フォルビ <sup>+</sup> ラキシフェン <sup>+</sup> ヘン <sup>+</sup> ソ <sup>+</sup> ル <sup>+</sup> 3回以内、ヘ <sup>+</sup> キス <sup>+</sup> ラム <sup>+</sup> 2回以内、ヘン <sup>+</sup> ソ <sup>+</sup> ビ <sup>+</sup> シ <sup>+</sup> ク <sup>+</sup> ン <sup>+</sup> 2回以内)	
ウィナー1キロ粒剤51	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イ <sup>+</sup> フ <sup>+</sup> エン <sup>+</sup> カル <sup>+</sup> バ <sup>+</sup> ソ <sup>+</sup> ン <sup>+</sup> 2回以内、プロモ <sup>+</sup> チ <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> 2回以内、ヘン <sup>+</sup> スル <sup>+</sup> フロン <sup>+</sup> メチ <sup>+</sup> ル <sup>+</sup> 2回以内)	
	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植直後～ヒ <sup>+</sup> エ2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
ウィナーLフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イ <sup>+</sup> フ <sup>+</sup> エン <sup>+</sup> カル <sup>+</sup> バ <sup>+</sup> ソ <sup>+</sup> ン <sup>+</sup> 2回以内、プロモ <sup>+</sup> チ <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> 2回以内、ヘン <sup>+</sup> スル <sup>+</sup> フロン <sup>+</sup> メチ <sup>+</sup> ル <sup>+</sup> 2回以内)	
	原液湛水散布、水口施用又は無人ヘリコプターによる滴下	移植直後～ヒ <sup>+</sup> エ2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
ウィナーLジャンボ	水口施用又は水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植直後～ヒ <sup>+</sup> エ2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(イ <sup>+</sup> フ <sup>+</sup> エン <sup>+</sup> カル <sup>+</sup> バ <sup>+</sup> ソ <sup>+</sup> ン <sup>+</sup> 2回以内、プロモ <sup>+</sup> チ <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> 2回以内、ヘン <sup>+</sup> スル <sup>+</sup> フロン <sup>+</sup> メチ <sup>+</sup> ル <sup>+</sup> 2回以内)	
ウルフエース粒剤17	湛水散布	移植直後～ヒ <sup>+</sup> エ2.5葉期(但し、移植後30日まで)(移植直後～移植後4日の砂壤土は除く)	1回(ヘン <sup>+</sup> スル <sup>+</sup> フロン <sup>+</sup> メチ <sup>+</sup> ル <sup>+</sup> 2回以内、ベン <sup>+</sup> チ <sup>+</sup> カ <sup>+</sup> フ <sup>+</sup> 1回、メ <sup>+</sup> フェ <sup>+</sup> セ <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> 2回以内)	
エーワンフロアブル	原液湛水散布又は水口施用又は無人ヘリコプターによる滴下	移植後5日～ヒ <sup>+</sup> エ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(テアトリオン2回以内、ネ <sup>+</sup> キ <sup>+</sup> ン <sup>+</sup> ク <sup>+</sup> ロ <sup>+</sup> ム <sup>+</sup> 2回以内)	
エーワン1キロ粒剤	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植後5日～ヒ <sup>+</sup> エ3葉期(但し、収穫45日前まで)(壤土～埴土)	1回(テアトリオン2回以内、ネ <sup>+</sup> キ <sup>+</sup> ン <sup>+</sup> ク <sup>+</sup> ロ <sup>+</sup> ム <sup>+</sup> 2回以内)	
		移植後5日～ヒ <sup>+</sup> エ2.5葉期(但し、収穫45日前まで)(砂壤土)		
エーワンジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後5日～ヒ <sup>+</sup> エ3葉期(但し、移植後30日まで)(壤土～埴土)	1回(テアトリオン2回以内、ネ <sup>+</sup> キ <sup>+</sup> ン <sup>+</sup> ク <sup>+</sup> ロ <sup>+</sup> ム <sup>+</sup> 2回以内)	
		移植後5日～ヒ <sup>+</sup> エ2.5葉期(但し、移植後30日まで)(砂壤土)		
エリジャン乳剤	原液湛水散布	植代後～移植7日前まで	1回(ブ <sup>+</sup> レ <sup>+</sup> チ <sup>+</sup> ラ <sup>+</sup> ク <sup>+</sup> ロ <sup>+</sup> ム <sup>+</sup> 2回以内)	
		移植直後～ヒ <sup>+</sup> エ1葉期(但し、移植後30日まで)		
エリジャンジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	植代後～移植前7日又は移植直後～ヒ <sup>+</sup> エ1葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ブ <sup>+</sup> レ <sup>+</sup> チ <sup>+</sup> ラ <sup>+</sup> ク <sup>+</sup> ロ <sup>+</sup> ム <sup>+</sup> 2回以内)	
エンペラー豆つづ 250	湛水散布、湛水周縁散布、水口施用又は無人航空機による散布	移植直後～ヒ <sup>+</sup> エ3葉期(但し、収穫後60日まで)	1回(ビ <sup>+</sup> ラ <sup>+</sup> ク <sup>+</sup> ロ <sup>+</sup> ム <sup>+</sup> 2回以内、ヒ <sup>+</sup> リ <sup>+</sup> ミ <sup>+</sup> ノ <sup>+</sup> ハ <sup>+</sup> ク <sup>+</sup> メ <sup>+</sup> チ <sup>+</sup> ル <sup>+</sup> 2回以内、フェン <sup>+</sup> キ <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> リ <sup>+</sup> オン <sup>+</sup> 2回以内)	直播水稻
	湛水散布又は無人航空機による散布	イ <sup>+</sup> ネ <sup>+</sup> 芽 <sup>+</sup> 揃 <sup>+</sup> 期～ヒ <sup>+</sup> エ3葉期(但し、収穫後60日まで)	1回(ビ <sup>+</sup> ラ <sup>+</sup> ク <sup>+</sup> ロ <sup>+</sup> ム <sup>+</sup> 2回以内、ヒ <sup>+</sup> リ <sup>+</sup> ミ <sup>+</sup> ノ <sup>+</sup> ハ <sup>+</sup> ク <sup>+</sup> メ <sup>+</sup> チ <sup>+</sup> ル <sup>+</sup> 2回以内、フェン <sup>+</sup> キ <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> リ <sup>+</sup> オン <sup>+</sup> 2回以内)	
オサキニ1キロ粒剤	湛水散布、ごく浅く湛水して散布又は無人ヘリコプターによる散布	は種直後～ヒ <sup>+</sup> エ3葉期(但し、収穫90日前まで)	1回(イ <sup>+</sup> マ <sup>+</sup> グ <sup>+</sup> ス <sup>+</sup> ル <sup>+</sup> フ <sup>+</sup> ロ <sup>+</sup> ン <sup>+</sup> 2回以内、ヒ <sup>+</sup> リ <sup>+</sup> ミ <sup>+</sup> ノ <sup>+</sup> ハ <sup>+</sup> ク <sup>+</sup> メ <sup>+</sup> チ <sup>+</sup> ル <sup>+</sup> 2回以内、プロモ <sup>+</sup> チ <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> 2回以内)	
オシオキMX1キロ粒剤	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植後14日～ヒ <sup>+</sup> エ4葉期(但し、収穫45日前まで)	1回(ア <sup>+</sup> ジ <sup>+</sup> ム <sup>+</sup> ス <sup>+</sup> ル <sup>+</sup> フ <sup>+</sup> ロ <sup>+</sup> ン <sup>+</sup> 1回、ヒ <sup>+</sup> リ <sup>+</sup> フ <sup>+</sup> リ <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> 2回以内、メ <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> リ <sup>+</sup> オン <sup>+</sup> 2回以内)	
カイリキZジャンボ	水田に施用又は小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植直後～ヒ <sup>+</sup> エ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(イ <sup>+</sup> フ <sup>+</sup> エン <sup>+</sup> カル <sup>+</sup> バ <sup>+</sup> ソ <sup>+</sup> ン <sup>+</sup> 2回以内、テアトリオン2回以内、プロ <sup>+</sup> モ <sup>+</sup> リ <sup>+</sup> ス <sup>+</sup> ル <sup>+</sup> フ <sup>+</sup> ロ <sup>+</sup> ン <sup>+</sup> 2回以内)	
カウントダウンジャンボ アバンティジャンボ カウンスルエナジージャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植直後～ヒ <sup>+</sup> エ3.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(トリ <sup>+</sup> フ <sup>+</sup> ア <sup>+</sup> モン <sup>+</sup> 2回以内、フェン <sup>+</sup> キ <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> リ <sup>+</sup> オン <sup>+</sup> 2回以内、フェン <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> サ <sup>+</sup> ミ <sup>+</sup> ド <sup>+</sup> 1回)	直播水稻
	原液湛水散布又は無人航空機による滴下	イ <sup>+</sup> ネ <sup>+</sup> 1葉期～ヒ <sup>+</sup> エ3.5葉期(但し、収穫90日前まで)	1回(トリ <sup>+</sup> フ <sup>+</sup> ア <sup>+</sup> モン <sup>+</sup> 2回以内、フェン <sup>+</sup> キ <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> リ <sup>+</sup> オン <sup>+</sup> 2回以内、フェン <sup>+</sup> ト <sup>+</sup> サ <sup>+</sup> ミ <sup>+</sup> ド <sup>+</sup> 1回)	

薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
カチボン1キロ粒剤 51	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イブフェンカルバゾン2回以内、テフリトリオン2回以内、ベンシルフロンメチル2回以内)	
	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植直後～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
ガツントZ200FG	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布	移植後3日～ノビエ3.5葉期(但し、移植後60日まで)	1回(テフリトリオン2回以内、プロピリスルホン2回以内)	
ガンガン1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ヒリスルファン2回以内、フェキサスルホン2回以内)	
	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植直後～ヒトエ3葉期(但し、移植後30日まで)		
ガンガン豆つぶ250	湛水散布、湛水周縁散布、水口施用又は無人ヘリコプターによる散布	移植後3日～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ヒリスルファン2回以内、フェキサスルホン2回以内)	
キクンジャーZ1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ヒラゾレート2回以内、プロピリスルホン2回以内)	
	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植直後～ヒトエ3葉期(但し、移植後30日まで)		
キクンジャーZフロアブル	原液湛水散布、水口施用又は無人ヘリコプターによる滴下	移植5日後～ヒトエ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ヒラゾレート2回以内、プロピリスルホン2回以内)	
キクンジャーZジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後5日～ヒトエ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ヒラゾレート2回以内、プロピリスルホン2回以内)	
キックバイ1キロ粒剤	湛水散布	移植直後～15日(ヒトエ2.5葉期まで)	1回(イマズスルホン2回以内、エトベンザニト2回以内、ダイロン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)	直播水稻
	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	は種後5日～ヒトエ2葉期まで(但し、収穫90日前まで)	1回(イマズスルホン2回以内、エトベンザニト2回以内、ダイロン2回以内)	
キマリテ1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イブフェンカルバゾン2回以内、テフリトリオン2回以内)	
	湛水散布又は無人航空機による散布	移植直後～ヒトエ3葉期まで(但し移植後30日まで)		
キマリテジャンボ	水口施用又は水田に小包装(パック)のまま投げ入れる	移植直後～ヒトエ3葉期まで(但し移植後30日まで)	1回(イブフェンカルバゾン2回以内、テフリトリオン2回以内)	
クサウエボンジャンボ ジャスタジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後1日～ヒトエ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(シクロヒリモレート2回以内、トリアフェモン2回以内、ヒラゾレート2回以内)	
クサウエボン1キロ粒剤 ジャスタ1キロ粒剤	湛水散布又は無人航空機による散布	移植直後～ヒトエ3.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(シクロヒリモレート2回以内、トリアフェモン2回以内、ヒラゾレート2回以内)	
クサトッタ1キロ粒剤 スラッシュヤ1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ジメタトリン2回以内、ヒラゾレート2回以内、プロモフチド2回以内、プレチラコール2回以内)	
	湛水散布	移植直後～ヒトエ2葉期(但し、移植後30日まで)		
クミスター1キロ粒剤 51	湛水散布	移植後3日～ヒトエ2.5葉期(但し移植後30日まで)	1回(フェキサスルホン2回以内、プロモフチド2回以内、ベンシルフロンメチル2回以内)	
グラスショート液剤	雑草茎葉散布	雑草生育初期(草丈10cm)及び草刈り後10～20日の雑草再生期(但し、収穫前日まで)	3回以内(ヒトスビリハクナトリウム塩3回以内)	水田作物 (水田畦畔)
グラスジンMナトリウム粒剤	落水散布	有効分けつ終止期～幼穂形成期前(但し、収穫60日前まで)	1回(MCPA1回、ベンタゾン2回以内)	

薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
クリンチャー1キロ粒剤	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植後7日～ヒトエ4葉期(但し、収穫30日前まで)	2回以内(シロホップフチル3回以内)	使用量1kg/10a
		移植後25日～ヒトエ5葉期(但し、収穫30日前まで)		使用量1.5kg/10a
		は種後10日～ヒトエ3葉期(但し、収穫30日前まで)		直播水稲使用量1kg/10a
		は種後25日～ヒトエ4葉期(但し、収穫30日前まで)		直播水稲使用量1.5kg/10a
クリンチャーEW	湛水散布又は落水散布	移植後20日～ヒトエ6葉期(但し、収穫30日前まで)	2回以内(シロホップフチル3回以内)	
	雑草茎葉散布又は全面散布	は種後10日～ヒトエ5葉期(但し、収穫30日前まで)		直播水稲
クリンチャーバスME液剤	落水散布又はごく浅く湛水して散布	移植後15日～ヒトエ5葉期(但し、収穫50日前まで)	2回以内(シロホップフチル3回以内、ペンタゲソ2回以内)	
	乾田・落水状態で雑草茎葉散布又は全面散布	は種後10日～ヒトエ5葉期(但し、収穫50日前まで)		直播水稲
ゲッター1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(テアリトリオン2回以内、ビラクロニル2回以内)	
	湛水散布	移植直後～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
ゲッターフロアブル	原液湛水散布又は水口施用	移植後5日～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(テアリトリオン2回以内、ビラクロニル2回以内)	
ゲッタージャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後5日～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(テアリトリオン2回以内、ビラクロニル2回以内)	
ゴエモン1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イブフェンカルバザン2回以内、イマゾスルホン2回以内、プロモパチド2回以内)	
	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植直後～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
コメットジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後5日～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(テアリトリオン2回以内、ビラクロニル2回以内、メタゾスルフロン2回以内)	
ザークD1キロ粒剤51	湛水散布	移植後5日～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(グイムロン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、ペンソルフロメチル2回以内、メフェネチド2回以内)	
ザーバックスDX1キロ粒剤	湛水散布	移植後20～30日(ヒトエ3.5葉期まで)(移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用)	1回(MCPB2回以内、シロホップフチル3回以内、シトリン2回以内、ペンフレート2回以内)	
		イネ5葉期～ヒトエ3.5葉期まで(但し、収穫60日前まで(播種後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用))		直播水稲
サキガケ楽粒	湛水散布、湛水周縁散布、水口施用又は無人航空機による散布	移植直後～ヒトエ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(イブフェンカルバザン2回以内、テアリトリオン2回以内、フロルビラキシフェンベンジル3回以内)	
サキドリEW	植代時に原液のまま散布し混和する	植代時(移植7日前まで)	1回(ブタクロニル2回以内、ペンチキサゾン2回以内)	
	原液湛水散布	植代後～移植前7日又は移植直後～ヒトエ1葉期(但し、移植後30日まで)		
	田植同時散布機で施用	移植時		
サスケラジカルジャンボ	水口施用又は水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後3日～ヒトエ2葉期(但し、移植後30日まで)	1回(カフェンストロール1回、シクロスルファミロン2回以内、グイムロン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、ペンゾビシクロン3回以内)	
サスケ粒剤200	水口施用、湛水散布又は無人航空機による散布	移植後3日～ヒトエ2葉期(但し、移植後30日まで)	1回(カフェンストロール1回、シクロスルファミロン2回以内、グイムロン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、ペンゾビシクロン3回以内)	
サターン乳剤	乾田・落水状態で全面土壌散布	は種直後～イネ出芽前(入水15日前まで)	1回(ペンチオカーブ2回以内(但し、入水前は1回以内、入水後は1回以内))	直播水稲
サターンパアロ乳剤	乾田・落水状態で全面土壌散布	は種直後～イネ出芽前(ヒトエ1葉期まで)(入水15日前まで)	1回(プロメトリン1回、ペンチオカーブ2回以内(但し、入水前は1回以内、入水後は1回以内))	直播水稲

薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
サラブレッドKAI1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イマゾスルフロン2回以内、オキサジクロホン2回以内、ピラクロニル 2回以内)	
	湛水散布又は無人航空機による散布	移植直後～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
サラブレッドKAIフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イマゾスルフロン2回以内、オキサジクロホン2回以内、ピラクロニル 2回以内)	
	原液湛水散布又は無人ヘリコプターによる滴下	移植直後～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
サラブレッドKAIジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植直後～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(イマゾスルフロン2回以内、オキサジクロホン2回以内、ピラクロニル 2回以内)	
サラブレッドGOジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植直後～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(イマゾスルフロン2回以内、オキサジクロホン2回以内、ピラクロニル 2回、プロモフチド2回以内)	
サラブレッドGO400FG	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布	移植直後～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(イマゾスルフロン2回以内、オキサジクロホン2回以内、ピラクロニル 2回、プロモフチド2回以内)	
ザンテツ1キロ粒剤	湛水散布	移植後3日～ヒトエ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ピリミスルファン2回以内、ベンゾビシクロン3回以内)	
サンバード粒剤	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植直後～ヒトエ1葉期(但し、収穫90日前まで)	2回以内(ピラゾレート2回以内)	直播水稲
サンパンチ1キロ粒剤 ハイカット1キロ粒剤	湛水散布又は無人航空機による散布	移植後15日～ヒトエ3.5葉期(但し、収穫60日前まで)	1回(シロホップフェチル3回以内、ジメタトリン2回以内、ハロスルフロメチル2回以内、ベンゾビシクロン3回以内)	
シグナス1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(テフルトリオン2回以内、フェントラザミド1回、メタゾスルフロン2回以内)	
	湛水散布又は無人航空機による散布	移植直後～ヒトエ3葉期(但し移植後30日まで)		
シグナスジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後1日～ヒトエ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(テフルトリオン2回以内、フェントラザミド1回、メタゾスルフロン2回以内)	
ジェイフレンドフロアブル	原液湛水散布又は水口施用	移植後5日～ヒトエ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(オキサジクロホン2回以内、テフルトリオン2回以内、ピラクロニル2回以内)	
シェリフ1キロ粒剤	湛水散布	移植後5日～ヒトエ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(イマゾスルフロン2回以内、シロホップフェチル3回以内、ジメタトリン2回以内、プレチアロール2回以内)	
ジャイロフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イフフェンカルバザン2回以内、ベンゾビシクロン3回以内、ベンゾフェナップ2回以内)	
	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	移植直後～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
ジョイスターLフロアブル	原液湛水散布又は水口施用	移植後3日～ヒトエ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(カフェンストール1回、シロホップフェチル 3回以内、ダイムロン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、ベンゾスルフロンメチル2回以内)	
ショキニーフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(プロモフチド2回以内、ベンチキゾ2回以内)	
	原液湛水散布又は水口施用	移植直後～ヒトエ1葉期(但し、移植後30日まで)		
ショッカーフロアブル	原液湛水散布又は水口施用	植代後～移植前7日又は移植直後～ヒトエ1葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ダイムロン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、テニクロール2回以内)	
シリウスエグザ1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(オキサジクロホン2回以内、ピラクロニル2回以内、ピラゾスルフロンエチル1回、ベンゾビシクロン3回以内)	
	湛水散布	移植直後～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
シロノックLジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後3日～ヒトエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(カフェンストール1回、ダイムロン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、ベンゾスルフロンメチル 2回以内、ベンゾビシクロン3回以内)	
シング乳剤	植代時に原液のまま散布し混和する	植代時(移植7日前まで)	1回(ピリフチカルブ2回以内、プレチアロール2回以内)	
	原液湛水散布	植代後～移植7日前まで		

薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
シンズイZ1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(オキサジクロホン2回以内、フェンキトリオン2回以内、プロピリスルホン2回以内、プロモブチド2回以内)	
	湛水散布又は無人航空機による散布	移植直後～ノビエ4葉期(但し、移植後30日まで)		
セカンドショットSジャンボMX	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後14日～ノビエ3.5葉期(但し、収穫45日前まで)	1回(アシムスルホン1回、ヘノキスラム2回以内、メトリオン2回以内)	
ゼータタイガー1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(プロピリスルホン2回以内、プロモブチド2回以内、ベントキサゾン2回以内)	
	湛水散布又は無人航空機による散布	移植直後～ノビエ3葉期(但し、移植後30日まで)		
ゼータタイガーフロアブル	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	移植後3日～ノビエ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(プロピリスルホン2回以内、プロモブチド2回以内、ベントキサゾン2回以内)	
ゼータプラスジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後3日～ノビエ4葉期(但し、移植後30日まで)	1回(フェンキトリオン2回以内、プロピリスルホン2回以内)	
ゼータワン1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	2回以内(プロピリスルホン2回以内)	
	湛水散布	移植直後～ノビエ3葉期(但し、収穫60日前まで)		
ゼータワンフロアブル	原液湛水散布又は水口施用	移植後5日～ノビエ3葉期(但し、移植後30日まで)	2回以内(プロピリスルホン2回以内)	
ゼータワンジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後5日～ノビエ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(プロピリスルホン2回以内)	
ゾルネット1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(プロレチクロール2回以内)	
	湛水散布	移植直後～ノビエ1葉期(但し、移植後30日まで)		
ダッシュワンフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(タイムロン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、ベントキサゾン2回以内)	
	原液湛水散布	植代後～移植前7日又は移植直後～ノビエ1葉期(但し移植後30日まで)		
	植代時に原液のまま散布し混和する	植代時(移植7日前まで)		
ダブルスターSB顆粒	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ビラゾスルホンエチル1回、フェントキサミド1回、ベンゾビシクロン3回以内)	
	湛水散布又は無人航空機による滴下	移植直後～ノビエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
フルイニングジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後5日～ノビエ4葉期(但し、収穫60日前まで)	1回(カフェンストール1回、カルフェントラジエンエチル2回以内、フルトスルホン2回以内、ベンゾビシクロン3回以内)	
ツイゲキ豆つぶ250	湛水散布又は無人航空機による散布	移植後14日(稲5葉期以降)～ノビエ4葉期(但し、収穫60日前まで)	1回(シメトリオン2回、ピリミスルファン2回、フェンキトリオン2回以内)	
ツインスター1キロ粒剤	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植後5日～ノビエ3葉期(但し、収穫60日前まで)	1回(タイムロン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、メタゾスルホン2回以内)	
ディオーレ1キロ粒剤	湛水散布又は無人航空機による散布。田植同時散布機で施用。	移植直後～ノビエ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(オキサジクロホン2回以内、テフルトリオン2回以内、メタゾスルホン2回以内)	
テッケン1キロ粒剤 ニトウリュウ1キロ粒剤	湛水散布又は無人航空機による散布	移植後15日～ノビエ4葉期(但し、収穫60日前まで)	1回(ヘノキスラム2回以内、ベンゾビシクロン3回以内)	
トップガンGT1キロ粒剤51	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ピリミバクテチル2回以内、プロモブチド2回以内、ベンソスルホンメチル2回以内、ベントキサゾン2回以内)	
	湛水散布	移植直後～ノビエ3葉期(但し、移植後30日まで)		

薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
トップガンLフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ビ <sup>レ</sup> リミノ <sup>バ</sup> ックメ <sup>チ</sup> ル2回以内、フ <sup>ロ</sup> モ <sup>ア</sup> チ <sup>ド</sup> 2回以内、ベン <sup>ス</sup> ル <sup>フ</sup> ロン <sup>メ</sup> チ <sup>ル</sup> 2回以内、ベン <sup>キ</sup> ザ <sup>ン</sup> 2回以内)	直播水稻 壤土～埴土
	原液湛水散布	移植直後～ヒ <sup>エ</sup> 3葉期(但し、移植後30日まで)		
	原液湛水散布	イ <sup>ネ</sup> 1葉期～ヒ <sup>エ</sup> 3葉期(但し、収穫90日前まで)		
トップガンL250グラム	湛水散布、湛水周縁散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植直後～ヒ <sup>エ</sup> 2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ビ <sup>レ</sup> リミノ <sup>バ</sup> ックメ <sup>チ</sup> ル2回以内、フ <sup>ロ</sup> モ <sup>ア</sup> チ <sup>ド</sup> 2回以内、ベン <sup>ス</sup> ル <sup>フ</sup> ロン <sup>メ</sup> チ <sup>ル</sup> 2回以内、ベン <sup>キ</sup> ザ <sup>ン</sup> 2回以内)	直播水稻
	湛水散布、湛水周縁散布又は無人ヘリコプターによる散布	イ <sup>ネ</sup> 1葉期～ヒ <sup>エ</sup> 2.5葉期(但し、収穫90日前まで)		
トップガンLジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後3日～ヒ <sup>エ</sup> 2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ビ <sup>レ</sup> リミノ <sup>バ</sup> ックメ <sup>チ</sup> ル2回以内、フ <sup>ロ</sup> モ <sup>ア</sup> チ <sup>ド</sup> 2回以内、ベン <sup>ス</sup> ル <sup>フ</sup> ロン <sup>メ</sup> チ <sup>ル</sup> 2回以内、ベン <sup>キ</sup> ザ <sup>ン</sup> 2回以内)	直播水稻
		イ <sup>ネ</sup> 1葉期～ヒ <sup>エ</sup> 2.5葉期(但し、収穫90日前まで)		
トドメMF1キロ粒剤	湛水散布又は無人航空機による散布	移植後14日～ヒ <sup>エ</sup> 5葉期まで(但し、収穫50日前まで)	3回以内(メ <sup>タ</sup> ホ <sup>ッ</sup> 3回以内)	
ドニチS1キロ粒剤 マクダス1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イ <sup>マ</sup> ヅ <sup>ス</sup> ル <sup>フ</sup> ロン2回以内、フェ <sup>ン</sup> テ <sup>ラ</sup> ザ <sup>ミ</sup> ト1回、フ <sup>ロ</sup> モ <sup>ア</sup> チ <sup>ド</sup> 2回以内)	直播水稻
	湛水散布	移植直後～ヒ <sup>エ</sup> 2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	イ <sup>ネ</sup> 1葉期～ヒ <sup>エ</sup> 2.5葉期(但し、収穫90日前まで)		
ナイスミドル1キロ粒剤	湛水散布	移植後14日～ヒ <sup>エ</sup> 4葉期(但し、収穫60日前まで)	1回(シ <sup>ト</sup> リ <sup>ン</sup> 2回以内、フル <sup>ス</sup> ル <sup>フ</sup> ロン2回以内、ベン <sup>フ</sup> レ <sup>セ</sup> ト2回以内)	
ナギナタ豆つぶ250	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布	移植直後～ヒ <sup>エ</sup> 2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(オ <sup>キ</sup> ザ <sup>ン</sup> ク <sup>ロ</sup> モ <sup>ン</sup> 2回以内、ヒ <sup>レ</sup> ミ <sup>ス</sup> ル <sup>フ</sup> アン2回以内、ベン <sup>シ</sup> ク <sup>ロ</sup> ン3回以内)	
バイスコープ1キロ粒剤	湛水散布、ごく浅く湛水して散布又は無人航空機による散布	移植後14～60日(但し、収穫45日前まで)	1回(シ <sup>ク</sup> ロ <sup>ヒ</sup> リ <sup>モ</sup> レ <sup>ト</sup> 2回以内、テ <sup>ラ</sup> リ <sup>ト</sup> リ <sup>オ</sup> ン2回以内)	
バサグラン粒剤(ナトリウム塩)	落水散布又はごく浅く湛水して散布	移植後15～55日(但し、収穫60日前まで)	1回(ベン <sup>タ</sup> ザ <sup>ン</sup> 2回以内)	
バサグラン液剤(ナトリウム塩)	落水散布又はごく浅く湛水して散布	移植後15～55日(但し、収穫50日前まで)	2回以内(ベン <sup>タ</sup> ザ <sup>ン</sup> 2回以内)	直播水稻
	落水散布又はごく浅く湛水して散布	は <sup>ン</sup> 種 <sup>後</sup> 35～50日(但し、収穫50日前まで)		
バスタ液剤	雑草茎葉散布	耕起15日前まで(雑草生育期)	1回(ク <sup>ル</sup> ホ <sup>シ</sup> ネ <sup>ト</sup> 及びク <sup>ル</sup> ホ <sup>シ</sup> ネ <sup>ト</sup> P1回)	水田作物
	雑草茎葉散布	収穫7日前まで(雑草生育期：草丈30cm以下)	2回以内(ク <sup>ル</sup> ホ <sup>シ</sup> ネ <sup>ト</sup> 及びク <sup>ル</sup> ホ <sup>シ</sup> ネ <sup>ト</sup> P2回以内)	水田作物(水田畦畔)
バッチリ1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イ <sup>マ</sup> ヅ <sup>ス</sup> ル <sup>フ</sup> ロン2回以内、ヒ <sup>ラ</sup> ク <sup>ロ</sup> ニ <sup>ル</sup> 2回以内、フ <sup>ロ</sup> モ <sup>ア</sup> チ <sup>ド</sup> 2回以内)	
	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植直後～ヒ <sup>エ</sup> 2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
バッチリフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イ <sup>マ</sup> ヅ <sup>ス</sup> ル <sup>フ</sup> ロン2回以内、ヒ <sup>ラ</sup> ク <sup>ロ</sup> ニ <sup>ル</sup> 2回以内、フ <sup>ロ</sup> モ <sup>ア</sup> チ <sup>ド</sup> 2回以内)	直播水稻
	原液湛水散布又は水口施用	移植直後～ヒ <sup>エ</sup> 2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
	原液湛水散布又は水口施用	イ <sup>ネ</sup> 出芽始期～ヒ <sup>エ</sup> 2.5葉期(但し、収穫90日前まで)		
バッチリジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植直後～ヒ <sup>エ</sup> 2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(イ <sup>マ</sup> ヅ <sup>ス</sup> ル <sup>フ</sup> ロン2回以内、ヒ <sup>ラ</sup> ク <sup>ロ</sup> ニ <sup>ル</sup> 2回以内、フ <sup>ロ</sup> モ <sup>ア</sup> チ <sup>ド</sup> 2回以内)	
バッチリLX1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イ <sup>マ</sup> ヅ <sup>ス</sup> ル <sup>フ</sup> ロン2回以内、オ <sup>キ</sup> ザ <sup>ン</sup> ク <sup>ロ</sup> モ <sup>ン</sup> 2回以内、ヒ <sup>ラ</sup> ク <sup>ロ</sup> ニ <sup>ル</sup> 2回以内、フ <sup>ロ</sup> モ <sup>ア</sup> チ <sup>ド</sup> 2回以内)	
	湛水散布又は無人航空機による散布	移植直後～ヒ <sup>エ</sup> 2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
バッチリLXフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イ <sup>マ</sup> ヅ <sup>ス</sup> ル <sup>フ</sup> ロン2回以内、オ <sup>キ</sup> ザ <sup>ン</sup> ク <sup>ロ</sup> モ <sup>ン</sup> 2回以内、ヒ <sup>ラ</sup> ク <sup>ロ</sup> ニ <sup>ル</sup> 2回以内、フ <sup>ロ</sup> モ <sup>ア</sup> チ <sup>ド</sup> 2回以内)	
	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	移植直後～ヒ <sup>エ</sup> 2.5葉期(但し、移植後30日まで)		

薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
バデホープ1キロ粒剤	湛水散布	植代後～移植前7日又は移植直後～ ヒ <sup>○</sup> エ1葉期(但し、移植後30日まで)	1回(タ <sup>○</sup> イムン3回以内(但し、育苗箱散布 は1回以内、本田では2回以内)、プレチ ア <sup>○</sup> 2回以内)	
ヒエクリーン1キロ粒剤	湛水散布又は無人ヘリコプター による散布	移植後15日～ヒ <sup>○</sup> エ4葉期(但し、収 穫45日前まで)	1回(ヒ <sup>○</sup> リミノバ <sup>○</sup> ックメル2回以内)	
ヒエクリーンバサグラン粒剤	ごく浅く湛水して散布	移植後15日～ヒ <sup>○</sup> エ4葉期(但し、収穫 60日前まで)	1回(ヒ <sup>○</sup> リミノバ <sup>○</sup> ックメル2回以内、ベンタゾン2 回以内)	
ビクトリーZ1キロ粒剤 メガゼータ1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	2回以内(ヒ <sup>○</sup> ラクロニル2回以内、プロピ リスルホン2回以内)	
	湛水散布又は無人ヘリコプター による散布	移植直後～ヒ <sup>○</sup> エ3葉期(但し、収穫 60日前まで)		
ビクトリーZフロアブル メガゼータフロアブル	原液湛水散布、水口施用又 は無人ヘリコプターによる滴下	移植後5日～ヒ <sup>○</sup> エ3葉期(但し、移植 後30日まで)	1回(ヒ <sup>○</sup> ラクロニル2回以内、プロピ リスルホン2回 以内)	
ビクトリーZジャンボ メガゼータジャンボ	水田に小包装(パック)のまま 投げ入れる	移植後5日～ヒ <sup>○</sup> エ3葉期(但し、収穫 60日前まで)	2回以内(ヒ <sup>○</sup> ラクロニル2回以内、プロピ リスルホン2回 以内)	
ピラクロン1キロ粒剤 兆1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ヒ <sup>○</sup> ラクロニル2回以内)	
	湛水散布又は無人航空機に よる散布	植代後～移植7日前又は移植直後～ ヒ <sup>○</sup> エ1.5葉期(但し、移植後30日ま で)		
ピラクロンフロアブル 兆フロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ヒ <sup>○</sup> ラクロニル2回以内)	
	原液湛水散布又は水口施用	植代後～移植7日前又は移植直後～ ヒ <sup>○</sup> エ1.5葉期(但し、移植後30日ま で)		
ピンワン1キロ粒剤	湛水散布又は無人ヘリコプター による散布	移植後5日～ヒ <sup>○</sup> エ2.5葉期(但し、移 植後30日まで)	1回(オキサジクロホン2回以内、テラ トリオン2回 以内、プロモフチ <sup>○</sup> 2回以内)	
ピンワンジャンボ	水口施用又は水田に小包装 (パック)のまま投げ入れる	移植後5日～ヒ <sup>○</sup> エ2.5葉期(但し、移 植後30日まで)	1回(オキサジクロホン2回以内、テラ トリオン2回 以内、プロモフチ <sup>○</sup> 2回以内)	
ブイゴールSM1キロ粒剤	湛水散布	移植後15日～ヒ <sup>○</sup> エ3.5葉期(但し、収 穫60日前まで)	1回(シメトリン2回以内、ヘ <sup>○</sup> キス タム2回以内、MCPB2回以内)	
フォローアップ1キロ粒剤 ワイドアタックD1キロ粒剤	湛水散布又は無人ヘリコプター による散布	移植後15日～ヒ <sup>○</sup> エ5葉期(イネ4葉期以 降)(但し、収穫60日前まで)	1回(ヘ <sup>○</sup> キススタム2回以内、タ <sup>○</sup> イ ムン3回以内(但し、育苗箱散布は1回 以内、本田 では2回以内))	直播水稻
	湛水散布又は無人ヘリコプターに よる散布	イネ3葉期～ヒ <sup>○</sup> エ5葉期(但し、収穫60 日前まで)	1回(ヘ <sup>○</sup> キススタム2回以内、タ <sup>○</sup> イ ムン2回以内)	
ブルゼータ1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	2回以内(プロピ リスルホン2回以内、ベンゾ ビ <sup>○</sup> シクロン3回以内)	
	湛水散布又は無人航空機に よる散布	移植直後～ヒ <sup>○</sup> エ3葉期(但し、収穫60 日前まで)		
フルパワーMX1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ヒ <sup>○</sup> ラクロニル2回以内、フルセ トスルホン2回 以内、メトリオン2回以内)	
	湛水散布又は無人航空機に よる散布	移植直後～ヒ <sup>○</sup> エ3.5葉期(但し、収穫 60日前まで)		
ベアスフロアブル ベクサーフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	2回以内(ヘ <sup>○</sup> ンキザン <sup>○</sup> 2回以内)	
	原液湛水散布又は水口施用	植代後～移植前7日又は移植直後～ ヒ <sup>○</sup> エ発生始期(但し、移植後30日ま で)		
ベストパートナー1キロ粒剤	湛水散布	移植後3日～ヒ <sup>○</sup> エ3葉期(但し、移植 後30日まで)	1回(ヒ <sup>○</sup> リスルファン2回以内)	
ベストパートナージャンボ	水田に小包装(パック)のまま 投げ入れる。	移植後3日～ヒ <sup>○</sup> エ3葉期(但し、移植 後30日まで)	1回(ヒ <sup>○</sup> リスルファン2回以内)	
ベッカクジャンボ	水田に小包装(パック)のまま 投げ入れる。	移植後3日～ヒ <sup>○</sup> エ3葉期(但し、移植 後30日まで)	1回(ヒ <sup>○</sup> リスルファン 2回以内、フェ ノキサスホン 2 回以内、フェンキトリオン2回以内)	
ベッカク豆つぶ250	湛水散布、湛水周縁散布、 水口施用又は無人航空機に よる散布	移植後3日～ヒ <sup>○</sup> エ3葉期(但し、移植 後30日まで)	1回(ヒ <sup>○</sup> リスルファン 2回以内、フェ ノキサスホン 2 回以内、フェンキトリオン2回以内)	



薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
ベンケイ 1 キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ビリスルファン2回以内、フェノキサスルホン2回以内、ベンゾビシクロン3回以内)	
	湛水散布又は無人航空機による散布	移植直後～ヒト3葉期(但し、移植後30日まで)		
ベンケイ豆つぶ 250	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布	移植3日後～ヒト3葉期(但し移植後30日まで)	1回(ビリスルファン2回以内、フェノキサスルホン2回以内、ベンゾビシクロン3回以内)	
ホットコンピフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	2回以内(テコクロール2回以内、ベンゾビシクロン3回以内)	
	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	移植直後～ヒト2葉期(但し、移植後30日まで)		
ボデーガード1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(テアリトリオン2回以内、フェントサミト1回)	
	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植直後～ヒト3葉期(但し、移植後30日まで)		
ボデーガードフロアブル	原液湛水散布又は水口施用又は無人ヘリコプターによる滴下	移植後5日～ヒト3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(テアリトリオン2回以内、フェントサミト1回)	
ボデーガードジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後5日～ヒト2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(テアリトリオン2回以内、フェントサミト1回)	
ボデーガードプロフロアブル	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	移植後5日～ヒト3.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(テアリトリオン2回以内、トリアフェモン2回以内)	
マキシ- MX 1 キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ブレチクロール2回以内、メトリオン2回以内)	
	湛水散布	移植直後～ヒト1.5葉期(但し、移植後30日まで)		
マサカリ L ジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後5日～ヒト2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(インタノファン2回以内、クロメプロップ2回以内、ベンズルフロンメチル2回以内)	
ミスターホームラン 1 キロ粒剤 51	田植同時散布機で施用	移植時	1回(オキサジクロモン2回以内、クロメプロップ2回以内、ベンズルフロンメチル2回以内)	壤土～埴土
	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植直後～ヒト2.5葉期(但し、移植後30日まで)		壤土～埴土
		移植後5日～ヒト2.5葉期(但し、移植後30日まで)		砂壤土
ミスターホームラン L フロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(オキサジクロモン2回以内、クロメプロップ2回以内、ベンズルフロンメチル2回以内)	
	原液湛水散布又は無人ヘリコプターによる滴下	移植直後～ヒト2.5葉期(但し、移植後30日まで)		
ミスターホームラン L ジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後3日～ヒト2葉期(但し、移植後30日まで)	1回(オキサジクロモン2回以内、クロメプロップ2回以内、ベンズルフロンメチル2回以内)	
メテオ 1 キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	2回以内(ベントキサゾン2回以内)	
	湛水散布	植代後～移植前7日又は移植直後～ヒト1葉期(但し、移植後30日まで)		
メテオフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	2回以内(ベントキサゾン2回以内)	
	原液湛水散布又は水口施用	植代後～移植前7日又は移植直後～ヒト1葉期(但し、移植後30日まで)		
メテオジャンボ	水口施用又は水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	植代後～移植前7日又は移植直後～ヒト1葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ベントキサゾン2回以内)	
モーレツ 1 キロ粒剤	湛水散布又は無人航空機による散布	移植後5日～ヒト2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ビラクロール2回以内、ベンゾビシクロン3回以内、ベンフレート2回以内)	
モグトン粒剤	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	ウヰケ類、藻類の発生始～発生盛期(但し、収穫45日前まで)ヒルシロの発生始～増殖始(但し、収穫45日前まで)	3回以内(ACN3回以内)	
モグトンジャンボ	水田に投げ入れる。	ウヰケ類、アオビロ・藻類による表層はく離の発生時(但し、収穫45日前まで)	3回以内(ACN3回以内)	
ヤイバ 1 キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ビリスルファン2回以内、フェントサミト1回以内)	
	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植直後～ヒト3葉期(但し、移植後30日まで)		

薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
ヤイバジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後3日～ヒ <sup>°</sup> エ2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ヒ <sup>°</sup> リスルファン2回以内、フェントサ <sup>°</sup> ミト <sup>°</sup> 1回以内)	
ヤイバ豆つぶ250	湛水散布、湛水周縁散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植後3日～ヒ <sup>°</sup> エ2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(ヒ <sup>°</sup> リスルファン2回以内、フェントサ <sup>°</sup> ミト <sup>°</sup> 1回以内)	
ユニハープフロアブル	植代時に原液のまま散布し混和する	植代時(移植7日前まで)	1回(プレチアコロ <sup>°</sup> 2回以内、ベンゾ <sup>°</sup> フェナップ <sup>°</sup> 2回以内)	
	原液湛水散布	植代後～移植7日前まで		
	田植同時散布機で施用	移植時		
	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	移植直後～ヒ <sup>°</sup> エ1葉期(但し、移植後30日まで)		
ヨシキタフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(イマゾ <sup>°</sup> スルフォン2回以内、プロモ <sup>°</sup> チト <sup>°</sup> 2回以内、ベントキサゾ <sup>°</sup> ン2回以内)	
	原液湛水散布	移植直後～ヒ <sup>°</sup> エ1.5葉期(但し、移植後30日まで)		
ライジンパワーフロアブル	原液湛水散布又は水口施用	移植後3日～ノ <sup>°</sup> ビエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)	1回(イ <sup>°</sup> ンダ <sup>°</sup> ノファン2回以内、ヒ <sup>°</sup> ラクロニ <sup>°</sup> 2回以内、ベンゾ <sup>°</sup> ビシクロ <sup>°</sup> ン3回以内)	
ラウンドアップマックスロード	雑草茎葉散布	耕起前(雑草生育期)	2回以内(グリホサ <sup>°</sup> ト2回以内)	
レプラスジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後14日～ヒ <sup>°</sup> エ4葉期(但し、収穫60日前まで)	1回(ジ <sup>°</sup> メタリオン2回以内、タ <sup>°</sup> イムン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、テ <sup>°</sup> アリトリオン2回以内、メ <sup>°</sup> ゾ <sup>°</sup> スルフォン2回以内)	
レプラス1キロ粒剤	湛水散布又は無人航空機による散布	移植後14日～ヒ <sup>°</sup> エ4葉期(但し、収穫60日前まで)	1回(ジ <sup>°</sup> メタリオン2回以内、タ <sup>°</sup> イムン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、テ <sup>°</sup> アリトリオン2回以内、メ <sup>°</sup> ゾ <sup>°</sup> スルフォン2回以内)	
ロイヤント乳剤	落水散布、ごく浅く湛水して散布又は湛水散布	移植後20日～ヒ <sup>°</sup> エ5葉期(但し、収穫45日前まで)	2回以内(フォルビ <sup>°</sup> ラウキシフェン <sup>°</sup> ベンジ <sup>°</sup> ル2回以内)	
ワイドアタックSC	落水散布又はごく浅く湛水して散布	移植後20日(イ <sup>°</sup> ネ5葉期以降)～ヒ <sup>°</sup> エ6葉期(但し、収穫30日前まで)	2回以内(ヘ <sup>°</sup> ノキスラム2回以内)	
ワイドショット1キロ粒剤	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植後15日～ヒ <sup>°</sup> エ4葉期(但し、収穫45日前まで)	1回(テ <sup>°</sup> アリトリオン2回以内、ヘ <sup>°</sup> ノキスラム2回以内)	
ワンオールS1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ジ <sup>°</sup> メタリオン2回以内、ヒ <sup>°</sup> ラゾ <sup>°</sup> キシフェン2回以内、プレチアコロ <sup>°</sup> 2回以内)	
	湛水散布	移植直後～ヒ <sup>°</sup> エ2葉期(但し、移植後30日まで)		
ワンベストフロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(テ <sup>°</sup> ネクロ <sup>°</sup> ル2回以内、ヒ <sup>°</sup> ラゾ <sup>°</sup> キシフェン2回以内、プロモ <sup>°</sup> チト <sup>°</sup> 2回以内)	
	原液湛水散布、水口施用又は無人ヘリコプターによる滴下	移植直後～ヒ <sup>°</sup> エ1葉期(但し、移植後30日まで)		
銀河ジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植後5日～ヒ <sup>°</sup> エ3葉期(但し、収穫60日前まで)	1回(タ <sup>°</sup> イムン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、ヒ <sup>°</sup> ラクロニ <sup>°</sup> 2回以内、メ <sup>°</sup> ゾ <sup>°</sup> スルフォン2回以内)	
草笛フロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ク <sup>°</sup> ミロン2回以内、ベ <sup>°</sup> ントキサゾ <sup>°</sup> ン2回以内)	
	原液湛水散布	植代後～移植前7日又は移植直後～ヒ <sup>°</sup> エ1葉期(但し移植後30日まで)		
月光ジャンボ	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	移植3日後～ヒ <sup>°</sup> エ3葉期(但し、移植後30日まで)	1回(カ <sup>°</sup> フェンストロ <sup>°</sup> ル1回、タ <sup>°</sup> イムン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、メ <sup>°</sup> ゾ <sup>°</sup> スルフォン2回以内)	
月光1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(カ <sup>°</sup> フェンストロ <sup>°</sup> ル1回、タ <sup>°</sup> イムン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)、メ <sup>°</sup> ゾ <sup>°</sup> スルフォン2回以内)	
	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	移植直後～ヒ <sup>°</sup> エ3葉期(但し、移植後30日まで)		
天空1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(フェ <sup>°</sup> ントサ <sup>°</sup> ミト <sup>°</sup> 1回、ベンゾ <sup>°</sup> ビシクロ <sup>°</sup> ン3回以内、メ <sup>°</sup> ゾ <sup>°</sup> スルフォン2回以内)	
	湛水散布又は無人航空機による散布	移植直後～ヒ <sup>°</sup> エ3葉期(但し、移植後30日まで)		

薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
農将軍フロアブル	田植同時散布機で施用	移植時	1回(ジメトリン2回以内、ピリプロチル2回以内、プレチクロール2回以内)	
	原液湛水散布	植代後～移植7日前又は移植直後～ノビ <sup>®</sup> 1.5 葉期(但し、移植後30日まで)		
半蔵1キロ粒剤	田植同時散布機で施用	移植時	1回(シクソルファミロン2回以内、ベンゾビシクロン3回以内、ベントキサゾン2回以内)	
	湛水散布	移植直後～ノビ <sup>®</sup> 1.5 葉期(但し、移植後30日まで)		
粒状水中MCP	湛水散布(あらかじめ水田の水の出入りをとめ、湛水のまま10a 当り所定量を全面に均一散布する)	有効分けつ終止期～幼穂形成期前(但し、収穫60日前まで)	1回(MCPA1回)	
粒状石灰窒素55	散布	水田作物刈取後	1回(石灰窒素55 1回)	水田作物(水田刈跡)

注1) 使用回数の欄の記載は、当該剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

注2) 水田外への農薬流出防止を図るため、水田への農薬散布後、少なくとも7日間は落水・かけ流しをしない。(ここでの落水とは自然に減水することではなく、人為的・強制的に水を払うことを指す)

注3) 農薬登録上の作物名が標記の作物名と異なる場合、備考欄に記載した。

注4) 施用量や適用土壌により使用方法や使用時期が異なる場合、備考欄に記載した。

1. 止水管理の徹底について

- (1) 水田外への農薬流出防止を図るため、水田への農薬散布後、少なくとも7日間は落水・かけ流しをしない。(ここでの落水とは自然に減水することではなく、人為的・強制的に水を払うことを指す)
- (2) 特に水稻の移植前処理ができる初期剤については農薬ラベルが植代時から移植4日前までとされているものであっても、農薬の河川等への流出を低減するため、使用時期は植代時から移植7日前までとし、移植6日前以降には使用しない。

2. 使用時期の表記の変更について

- (1) 本基準では使用時期を「田植後〇日～ノビエ〇葉期」にほぼ統一した。田植後日数については、代かき後3～4日で田植えがおこなわれる条件で、本県の試験事例などから判断した散布適期であり、下表を目安とする。
- (2) ノビエ〇葉期とある散布時期は最も進んだノビエ葉齢を基準とする(下図参照)。
- (3) 初中期除草剤などでは、使用時期が「ノビエ〇葉期、ただし、移植後30日まで」というものがある。「移植後30日」は使用時期の晩限として作物残留試験などによって決められ、この日数は除草効果を保証するものではない。あくまでノビエ〇葉期が除草効果の上では指標となる。また、移植後30日がノビエの〇葉期より前となれば、移植後30日を優先して処理する。
- (4) 田植同時処理については農薬ラベルの使用時期に「移植時」、使用方法に「田植同時散布機で使用」と記載されている剤のみが使用できる。

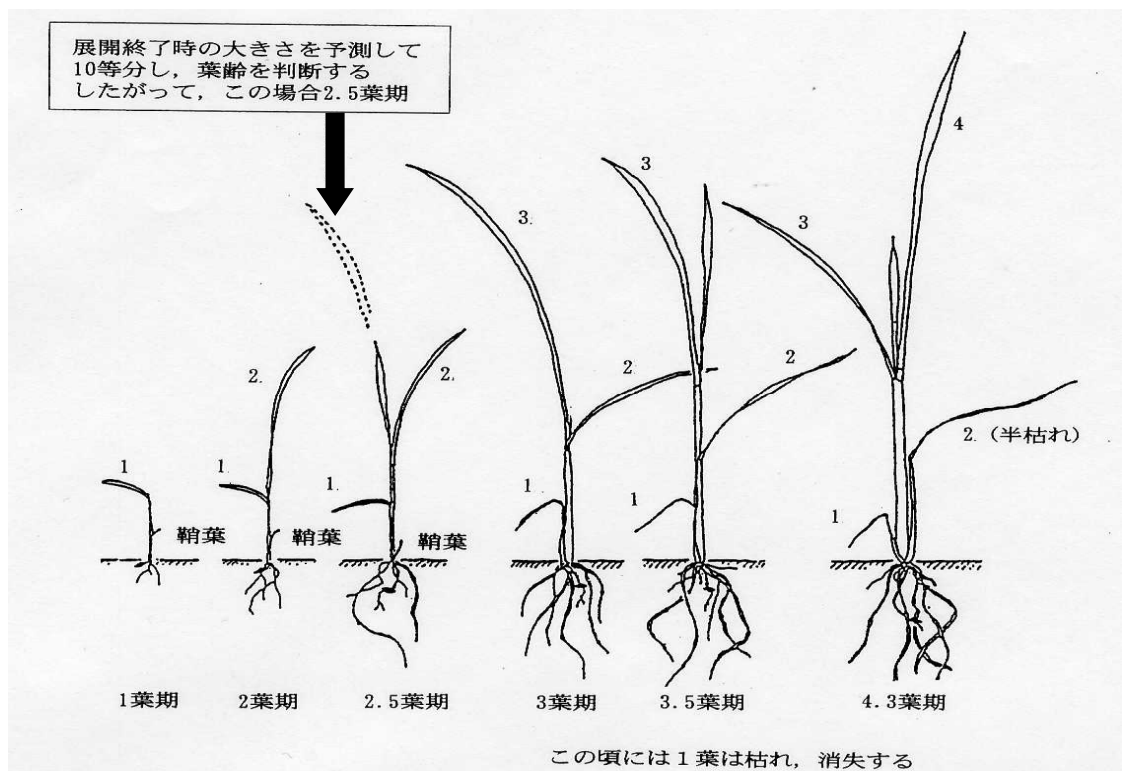
【参考1】ノビエの葉齢と田植え後日数の目安

ノビエの葉齢	1葉	1.5葉	2葉	2.5葉	3葉
田植え後の日数	5日	7日	10日	12日	15日

注) 植え代かきから3～4日で田植えを想定、代かきから田植えの期間や気象条件で変動する。

【参考2】ノビエの葉齢の数え方

【稲と異なり不完全葉がなく、水面から出る頃には2葉期を過ぎているので観察が重要】



(1) 移植栽培(本田)

ア 除草体系

対象雑草	初期除草剤	初中期除草剤	中期除草剤	中・後期除草剤
ノビエ 一年生雑草 マツバイ ウリカワ  多発田	初期除草剤 (田植前後処理)	中期除草剤 (茎葉兼土壌処理)	初期除草剤 中期除草剤  初中期除草剤	ヒエが残った場合  クリンチャーEW クリンチャー1k粒 ヒエクリーン1k粒 トドメMF1k粒
ホタルイ  ミズガヤツリ  多発田	エリジャン乳・JB サキドリEW ショキニーFL シング乳 ソルネット1k粒 ダッシュワンFL パデホープ1k粒 ショッカーFL 草笛FL 農将軍FL ユニハーブFL ワンベストFL ピラクロン1k粒・FL 兆1k粒・FL メテオ1k粒・FL・JB	中期除草剤 (茎葉兼土壌処理)	中期除草剤  初中期除草剤 ライジンパワーFL	ヒエに加えて、一年生雑草、マツバイ、ウリカワ、ホタルイ、ミズガヤツリなどの残草があった場合  クリンチャーバスME グラスジンMナトリウム粒・液 バサグラン 粒・液 ヒエクリーンバサグラン粒 ワイドアタックSC フォローアップ1k粒 ワイドアタックD1k粒 粒状水中MCP MCPソーダ塩 テッケン(ニトウリュウ)1k粒 セカンドショットSJB MX レブラスJB ウィードコア1kg粒 バイスコープ1kg粒 (ノビエ除く) ロイヤント乳 ツイゲキ豆つぶ250
	補足 1. 初期剤、初中期剤及び中期剤(ヒエクリーン1k粒、ヒエクリーンバサグラン粒(各剤使用回数1回)を除く)はすべての剤が適用できる。 2. 「(イ) 除草剤の使用法」参照(以下同様)。 3. FL(フロアブル)、JB(ジャンボ剤)、粒(粒剤)、1k粒(1キロ粒剤)、液(液剤)、乳(乳剤)の略(以下同様)。 4. 普及に移された順に掲載(以下同様)。			

対象雑草	初期除草剤	初中期除草剤	中期除草剤	中・後期除草剤					
オモダカ 多発田	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           初期除草剤 (田植前後処理)         </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           ザーベックスDX1k粒            サンパンチ(ハイカット) 1k粒            ナイスミドル 1k粒            ブイゴールSM1k粒            ツインスター1k粒         </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           グラスジンMナ トリウム粒・液             バサグラン 粒・液             ワイドアタック S C             フォローアップ 1k粒(ワイドア タックD1k粒)             粒状水中MCP             MCPソーダ塩             アトトリ 1k粒             テッケン (ニ トウリュウ) 1k粒             レブラス 1k粒             ワイドショット 1k粒             セカンドショッ トS JB MX             ロイヤント乳         </div>					
	初中期除草剤								
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 495 675 607">ノビエ 1.5 葉期剤</th> <th data-bbox="679 495 959 607">ノビエ 2.5 葉期剤</th> <th data-bbox="963 495 1225 607">ノビエ 3～4 葉期剤</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 613 675 1581">           半蔵 1k粒            ヨシキタ FL         </td> <td data-bbox="679 613 959 1581">           ザークD1k粒 51            シロノック LJB            エーワン 1k粒・JB            ゲットスター1k粒・JB・FL            イッポンD1k粒 51・JB・FL            トップガン L 250グラム            ボデーガード JB            ウルフエース粒 17            コメット JB            ナギナタ豆つぶ 250            カチボシ 1k粒 51            モーレツ 1k粒            サラブレッドKAI JB            ウィナー1k粒 51            シリウスエグザ 1k粒            バッチリLX 1k粒            アールタイプ 1k粒            シュナイデン 1k粒            クミスター1k粒 51            ビンワン 1k粒         </td> <td data-bbox="963 613 1225 1581">           トップガン LFL            ビクトリー-Z JB・FL・1k粒            (カセータ JB・FL・1k粒)            ゼータワン FL・JB            月光 1k粒・JB            銀河 JB            ガンガン 1k粒・豆つぶ            ベンケイ 1k粒            ベンケイ豆つぶ 250            フルパワー-MX1k粒            エーワン FL            ボデーガード 1k粒・FL            ヤイバ 1k粒            アクシズ MX1k粒            キマリテ 1k粒            天空 1k粒            シグナス 1k粒・JB            ジェイフレンド FL            ゼータタイガーFL            アシュラ FL            カウントダウン JB            エンペラー豆つぶ 250            アットウZ 1kg粒            カイリキZ JB            ディオーレ 1kg粒            シンズイZ 1kg粒            ガツントZ 200FG            ベッカク JB            クサウエボン JB            クサウエボン 1kg粒            サキガケ薬粒            イネリーグ FL         </td> </tr> </tbody> </table>	ノビエ 1.5 葉期剤	ノビエ 2.5 葉期剤		ノビエ 3～4 葉期剤	半蔵 1k粒 ヨシキタ FL	ザークD1k粒 51 シロノック LJB エーワン 1k粒・JB ゲットスター1k粒・JB・FL イッポンD1k粒 51・JB・FL トップガン L 250グラム ボデーガード JB ウルフエース粒 17 コメット JB ナギナタ豆つぶ 250 カチボシ 1k粒 51 モーレツ 1k粒 サラブレッドKAI JB ウィナー1k粒 51 シリウスエグザ 1k粒 バッチリLX 1k粒 アールタイプ 1k粒 シュナイデン 1k粒 クミスター1k粒 51 ビンワン 1k粒	トップガン LFL ビクトリー-Z JB・FL・1k粒 (カセータ JB・FL・1k粒) ゼータワン FL・JB 月光 1k粒・JB 銀河 JB ガンガン 1k粒・豆つぶ ベンケイ 1k粒 ベンケイ豆つぶ 250 フルパワー-MX1k粒 エーワン FL ボデーガード 1k粒・FL ヤイバ 1k粒 アクシズ MX1k粒 キマリテ 1k粒 天空 1k粒 シグナス 1k粒・JB ジェイフレンド FL ゼータタイガーFL アシュラ FL カウントダウン JB エンペラー豆つぶ 250 アットウZ 1kg粒 カイリキZ JB ディオーレ 1kg粒 シンズイZ 1kg粒 ガツントZ 200FG ベッカク JB クサウエボン JB クサウエボン 1kg粒 サキガケ薬粒 イネリーグ FL	
ノビエ 1.5 葉期剤	ノビエ 2.5 葉期剤	ノビエ 3～4 葉期剤							
半蔵 1k粒 ヨシキタ FL	ザークD1k粒 51 シロノック LJB エーワン 1k粒・JB ゲットスター1k粒・JB・FL イッポンD1k粒 51・JB・FL トップガン L 250グラム ボデーガード JB ウルフエース粒 17 コメット JB ナギナタ豆つぶ 250 カチボシ 1k粒 51 モーレツ 1k粒 サラブレッドKAI JB ウィナー1k粒 51 シリウスエグザ 1k粒 バッチリLX 1k粒 アールタイプ 1k粒 シュナイデン 1k粒 クミスター1k粒 51 ビンワン 1k粒	トップガン LFL ビクトリー-Z JB・FL・1k粒 (カセータ JB・FL・1k粒) ゼータワン FL・JB 月光 1k粒・JB 銀河 JB ガンガン 1k粒・豆つぶ ベンケイ 1k粒 ベンケイ豆つぶ 250 フルパワー-MX1k粒 エーワン FL ボデーガード 1k粒・FL ヤイバ 1k粒 アクシズ MX1k粒 キマリテ 1k粒 天空 1k粒 シグナス 1k粒・JB ジェイフレンド FL ゼータタイガーFL アシュラ FL カウントダウン JB エンペラー豆つぶ 250 アットウZ 1kg粒 カイリキZ JB ディオーレ 1kg粒 シンズイZ 1kg粒 ガツントZ 200FG ベッカク JB クサウエボン JB クサウエボン 1kg粒 サキガケ薬粒 イネリーグ FL							
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           補足            1. 初期剤はすべての剤が適用できる。         </div>									

対象雑草	初期除草剤	初中期除草剤	中期除草剤	中・後期除草剤
クログワイ 多発田	ショキニーFL サキドリEW ダッシュワンFL 草笛FL	ザーベックスDX1k粒 サンパンチ(ハイカット) 1k粒 ナイスミドル 1k粒 ツインスター1k粒		グラスジンMナ トリウム粒・液 バサグラン 粒・液 ワイドアタック SC フォローアップ 1k粒(ワイドア タックD1k粒) 粒状水中MCP MCPソーダ塩 アトトリ 1k 粒・豆つぶ 250 テッケン (ニトウリュ ウ) 1k粒 レプラス 1k粒
	初中期除草剤			
	ノビエ 1.5 葉期剤	ノビエ 2.5 葉期剤	ノビエ 3~4 葉期剤	
半蔵 1k粒 ヨシキタ FL	ザークD1k粒 51 バッチリ FL エーワン 1k粒・JB イッポンD1k粒 51・JB・FL トップガンL 250グラム ボデーガード JB シリウスエグザ 1k粒 マクダス 1k粒 ドニチS 1k粒 コメット JB ナギナタ豆つぶ 250 ウィナー1k粒・LJB・LFL カチボシ 1k粒 51 モーレツ 1k粒 サラブレッドKAI JB バッチリLX 1k粒・FL アールタイプ 1k粒 シュナイデン 1k粒 クミスター1k粒 51 ビンワン 1k粒 ジャイロ FL	シェリフ 1k粒 トップガンLFL ピクトリ-Z・JB・FL・1k粒 (マゼータJB・FL・1k粒) ゼータワン JB・FL・1k粒 キクンジャーZ 1k粒・FL・JB 月光 1k粒・JB 銀河 JB ガンガン 1k粒 ベンケイ 1k粒 ベンケイ豆つぶ 250 ブルゼータ 1k粒 アクシズMX 1k粒 エーワンFL ボデーガード 1k粒・FL ゼータタイガー1k粒 アッパレZ JB キマリテ 1k粒 天空 1k粒 シグナス 1k粒 アシュラ FL カウントダウン JB エンペラー豆つぶ 250 アットウZ 1kg粒 ゼータプラス JB カイリキZ JB ディオーレ 1kg粒 シンズイZ 1kg粒 ガツントZ 200FG ベッカク JB クサウエボン JB クサウエボン 1kg粒 サキガケ薬粒		

対象雑草	初期除草剤	初中期除草剤	中期除草剤
アメリカセン ダングサ タウコギ(ク サネム) 多発田	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           エリジャン乳 シング乳 ソルネット 1k 粒 パデホープ 1k 粒 農将軍 FL         </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           初中期除草剤 (茎葉兼土壌処理)         </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           クリンチャーバス ME             グラスジン M ナトリ ウム粒・液             バサグラン粒・液             ワイドアタックSC             粒状水中MCP             MCP ソーダ塩         </div>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           初中期除草剤         </div>		
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           補足            1. 初中期剤および中期剤はすべての剤が適用できる。            2. 本田の漏水を防止、水持ちを良くする、代かきを丁寧に行い田面を平均にする。            3. 畦畔除草を徹底することで除草効果が著しく向上する。         </div>		
雑草イネ 発生田	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           アルハーブFL エリジャン乳・JB マキシ- MX1k 粒 農将軍FL メテオ FL         </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           ワンオール S 1k 粒 エーワン 1k 粒 ボデーガード 1k 粒 クミスター 1k 粒 モーレツ 1k 粒 キマリテ 1k 粒 シンズイ Z 1kg 粒 ライジンパワーFL サラブレッドGO JB サラブレッドGO400FG アカツキ 1k 粒         </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           ザーバックスDX 1k 粒 ナイスミドル 1k 粒   <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">             &lt;水稲刈り取り後&gt; 粒状石灰窒素 5 5           </div> </div>
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           補足            1. 雑草イネの発消長に合わせ7~10日間隔で3回の体系処理を行う。            2. 特に初期の防除効果が、体系防除全体の効果を左右するので、丁寧な代かきと併せて、適期の初期剤散布を徹底する。            3. 平成 25 年度普及技術「雑草イネ総合防除対策マニュアル」を参照する。            4. 粒状石灰窒素 5 5 は土壌表面の雑草イネを死滅させる効果がある。詳細な使用法は、平成 30 年度普及技術を参照する。         </div>		
シズイ 多発田	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           初中期剤            ※シズイ草丈 3 cm            ヤイバ豆つぶ 250 シリウスエグザ 1k 粒 ビクトリー Z 1k 粒・FL (メガゼータ 1k 粒・FL) ブルゼータ 1k 粒         </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           中期剤            シズイ草丈 10 cm      シズイ草丈 25 cm            アトトリ豆つぶ 250      アトトリ 1k 粒         </div>	
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           補足            1. シズイに適用のある除草剤の 2 剤による体系防除を行う。            2. シズイの草丈に留意し、草丈が低いうちに効果のある除草剤を処理する。            3. ※図中のシズイ草丈は県内での試験成績で効果が確認されている値を目安として示している。         </div>		

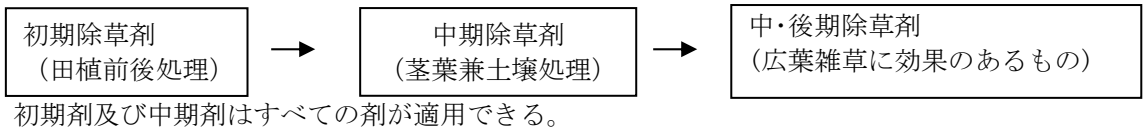


## 1 スルホニルウレア系除草剤抵抗性雑草とは

スルホニルウレア系除草剤(SU剤)とは、イマズスルフロン、シクロスルフアムロン、ハロスルフロンメチル、ピラズスルフロンエチル、ベンスルフロンメチル、アジムスルフロン、フルセトスルフロン等の成分を含有する剤で、広葉雑草に幅広い除草効果をもつ。これら除草剤成分の連年使用により、除草剤抵抗性を持った個体が残存してしまうことがある。本県で平成24年までに確認されている抵抗性雑草はホタルイ、コナギ、アゼナ、ミゾハコベ、キカシグサ、オモダカである。

## 2 スルホニルウレア系除草剤抵抗性雑草が発生した場合の対策

- ① 初期除草剤→中期除草剤の体系処理を基本とし、場合によっては中・後期除草剤の追加防除も行う。



- ② 非SU剤である初中期除草剤の利用

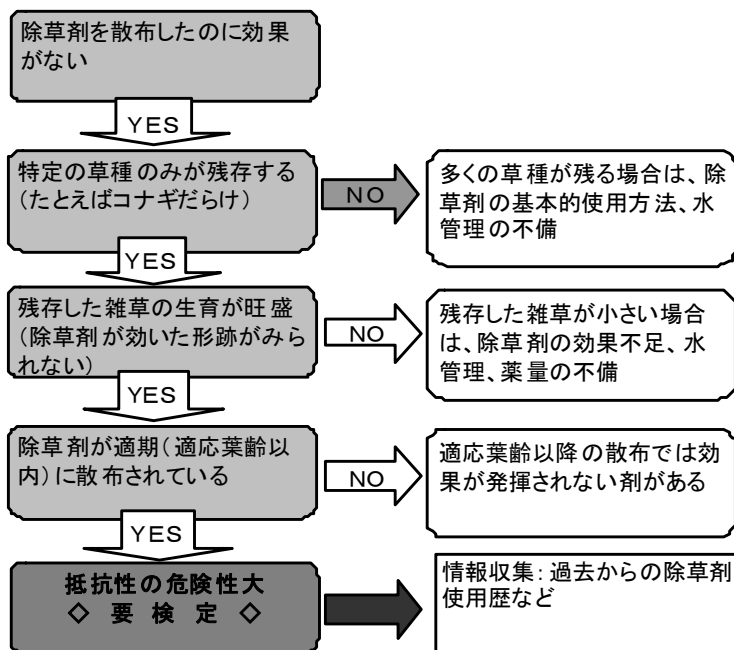
イマズスルフロン、シクロスルフアムロン、ハロスルフロンメチル、ピラズスルフロンエチル、ベンスルフロンメチル、アジムスルフロン、フルセトスルフロン等の成分を含有しない剤

- ③ SU剤を含むが、抵抗性雑草に有効な成分を含む初中期除草剤の利用

抵抗性雑草に有効な成分は、クロメプロップ、シメトリン、プレチラクロール、ブロモブチド、ベンゾフェナップ、ベンゾビシクロン、フェントラザミド、ピラクロニル、テフリルトリオン、メソトリオン、カルフェントラゾンエチル等である(イ 除草剤の使用法の除草剤の成分を参照)。これら成分を含む初中期除草剤を使用するが、処理時期が遅れると効果が劣る。

- ※ 同一成分の連用により抵抗性雑草でなくとも特定の草種が残存する場合があるので、適当な剤のローテーションまたは体系処理を行う。

- ※ 抵抗性の検定は現場では難しいが、下図のチャートによっておよその判定が可能である。



URL:<https://viewer.kintoneapp.com/public/file/inline/31fbb2ea8d356ea274bc037afee4267cf4a8675ee2dee10824c7b075f404a40/20210411232648014779235B7342578A2CE1BEE913157A126>

イ 除草剤の使用法

1) 初期除草剤

◎○△は適用草種、◎は試験場での効果確認がされたもの、○は効果未確認、△は効果が不十分であったもの、－は適用外

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10 a 当り 使用量	使用時期	田 植 え 同 時	一年生		多年生							藻 類 ・ 表 層 剥 離	注 意 事 項			
							ノ ビ エ	そ の 他	マ ツ バ イ	ホ タ ル イ	ミ ス カ ヤ ツ	ウ リ カ ワ	オ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	セ リ			ヒ ル ム シ ロ	シ ズ イ	
初期 除 草 剤	湛 水 散 布	シング乳剤	ピリフチカルブ <sup>®</sup> 12% ブレチラクロール 8%	500ml	植代後～移植 7 日前まで		◎	◎	◎	○	○	—	—	—	—	—	—			
		アルハーブフロアブル	テニルコール 4%	500ml	植代後～移植 7 日前まで 又は移植直後～ノビエ 1 葉期(但し移植後30日ま で)	●	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1. ホタルイや多年生雑草多発田では使用を避ける。 2. 雑草イネの発生前での使用が有効である。初中期 剤、中期剤との体系防除を行う。	
		草笛フロアブル	クミロン 27.4% ペンチキサゾン 8.2%	300ml		●	◎	◎	◎	◎	○	—	—	◎	—	—	○	—	1. クログワイ主体田では、田植直後～田植後 5 日に 処理をし、加えてクログワイに効果のある中期剤と の体系処理を行う。	
		エリジャン乳剤	ブレチラクロール 12%	300ml			◎	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1. 雑草イネの発生前での使用が有効である。初中期 剤、中期剤との体系防除を行う。
		エリジャンジャンボ	ブレチラクロール 15%	小包装 (バック) 10個(300g)			◎	◎	◎	◎	○	—	—	—	—	—	—	—	—	1. 雑草イネの発生前での使用が有効である。初中期 剤、中期剤との体系防除を行う。
		サキドリEW	ブタコール 12% ペンチキサゾン 4%	500ml		●	◎	◎	◎	○	△	—	—	◎	—	—	—	—	—	1. クログワイ主体田では、田植直後～田植後 5 日に 処理をし、加えてクログワイに効果のある中期剤と の体系処理を行う。
		ショッカーフロアブル	ダムロン 28% テニルコール 4%	500ml			◎	◎	◎	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	1. 水口施用が可能である。
		ダッシュワンフロアブル	ダムロン 22.9% ペンチキサゾン 3.8%	500ml		●	◎	◎	◎	◎	◎	—	—	○	—	—	—	—	—	1. クログワイ主体田では、田植直後～田植後 5 日に 処理をし、加えてクログワイに効果のある中期剤と の体系処理を行う。
		パデホープ 1 キロ粒剤	ダムロン 15% ブレチラクロール 3%	1kg			◎	◎	◎	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	
		メテオ 1 キロ粒剤	ペンチキサゾン 2.5%	1kg		●	◎	◎	◎	◎	—	—	—	○	—	—	—	—	—	
		メテオフロアブル	ペンチキサゾン 5.0%	500ml		●	◎	◎	◎	◎	—	—	—	○	—	—	—	—	—	1. 雑草イネの発生前での使用が有効である。初中期 剤、中期剤との体系防除を行う。
		メテオジャンボ	ペンチキサゾン 8.3%	小包装 (バック) 10個(300g)			◎	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		ユニハーブフロアブル	ブレチラクロール 5% ベンリフエナップ <sup>®</sup> 20%	500ml		●	◎	◎	◎	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	1. 保存中に原液が分離することがあるのでよく振っ てから使用する。

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10 a 当り 使用量	使用時期	一年生		多年生								藻類・表層剥離	注意事項		
						田植え同時	ノビエ	その他	マツバイ	ホタルイ	ミズガヤツリ	ウリカワ	オモダカ	クログワイ	セリ			ヒルムシロ	シズイ
初期除草剤	湛水散布	ベクサーフロアブル ベアスフロアブル	ペンチキサリ 2.9%	500ml	植代後～移植前7日又は移植直後～ノビエ発生始期（但し、移植後30日まで）	●	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1. 水口施用が可能である。 2. ホタルイや多年生雑草多発田では使用を避ける。
		ソルネット1キロ粒剤	グレチクロール 4%	1kg	移植直後～ノビエ1葉期まで（但し、移植後30日まで）	●	◎	◎	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	1. 砂壤土～埴土で使用する。
		ピラクロン1キロ粒剤 兆1キロ粒剤	ピラクロニル 1.8%	1kg	植代後～移植7日又は移植直後～ノビエ1.5葉期（移植後30日まで）	●	◎	◎	◎	◎	—	○	○	○	—	○	—	—	
		ピラクロンフロアブル 兆フロアブル	ピラクロニル 3.6%	500ml		●	◎	◎	◎	◎	—	○	○	○	—	○	—	—	
		農将軍フロアブル	ジメタトリン 0.5% ピリフチアルブ 10% グレチクロール 5%	500ml	●	◎	◎	◎	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	1. 雑草イネの発生前での使用が有効である。初中期剤、中期剤との体系防除を行う。
		ワンバストフロアブル	テニクロール 2% ピラギンフェン 15% プロモブチド 10%	500ml	●	◎	◎	◎	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1. 水口施用が可能である。 2. 無人ヘリコプターによる散布ができる。
		ショキニーフロアブル	プロモブチド 18% ペンチキサリ 4%	500ml	●	◎	◎	◎	◎	○	—	—	◎	—	—	—	—	—	1. クログワイ主体田では、加えてクログワイに効果のある中期剤との体系処理を行う。 2. 水口施用が可能である。

使用上の留意事項（初期除草剤全体）

1. 水田外への除草剤成分の流出を抑えるため、移植前処理ができる除草剤は植代時から移植7日前までとし、移植6日前以降には使用しない。
2. 砂壤土において移植前使用の初期除草剤を処理し、7日の期間において移植した場合、転び苗等によって移植精度が低下し、後処理する除草剤により薬害が生ずることがある。このため、後処理する除草剤の使用にあたっては、植え穴への土の戻りと根の露出がないことを確認する。
3. 多年生雑草には効果が劣るので、原則として中期除草剤との体系で使用する。
4. 植代時散布は、代かき後水の濁っているうちに散布幅10mで5～6歩進む毎にピンを振って散布し、土壌と混和させる。整地（エブリ）は散布直後に行う。
5. 植代時に処理できる乳剤フロアブル剤はトラクター装着した滴下式散布機（フロアブル剤散布機）により代かき同時散布ができる。
  - (1) 開度目盛りは剤によって異なるので注意する。
  - (2) 浅水ではムラ散となり、薬害が発生したり効果が落ちるので、湛水深を3cm以上にして代かきをする。
6. 田植え同時処理できる除草剤は、田植え同時除草剤散布機（粒剤用）または滴下式散布機（フロアブル・乳剤用）を用いて散布する。
7. 除草剤の流出を防ぎ効果を高めるため、処理後は止水とし落水は行わない。
8. フロアブル剤は幅30m以内の水田では畦畔からの散布ができる。その場合は、散布幅3～6mで5～6歩進む毎にピンを大きく振って水田内に薬剤を振り入れるようにする。
9. フロアブル剤は風の強いときは、風上2/3、風下1/3程度と風下を少な目に散布する。
10. 散布時に地面の露出や浮遊物がある場合は、薬剤が拡散できず、効果が劣り薬害が発生する場合がある。
11. 水口施用する場合、入水時に薬剤を水口付近に於けて、流水とともに水田全面に拡散させる。その後、田面水の湛水深が4～5cmになったら水を止める。その後7日間入水、掛け流しをしない。
12. 漏水田や不良苗、田植後植え穴に土が戻らず根が露出した状態であると薬害が発生しやすい。
13. 移植前処理ができる除草剤を散布した場合、田植えは散布後7日以上経過してから行い、田植後しばらくは苗が水没しないように浅水管理とする。
14. 少量散布の場合、雑草が多い水田や、代かきから田植までの期間が長い場合は、効果が劣ることがある。

2) 初中期除草剤

◎○△は適用草種、◎は試験場での効果確認がされたもの、○は効果未確認、△は効果が不十分であったもの、－は適用外

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10a当り 使用量	使用時期	田 植 え 同 時	一年生		多年生							藻類・表層剥離	注意事項			
							ノ ビ エ	そ の 他	マ ツ バ イ	ホ タ ル イ	ミ ズ ガ ヤ ツ リ	ウ リ カ ワ	オ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	セ リ			ヒ ル ム シ ロ	シ ズ イ	
初中期除草剤	ノビエ1.5葉期まで	マキシーMX1キログ粒剤	ブレチアコロール 4.2% メソトリオン 0.60%	1kg	移植直後～ノビエ1.5葉期(但し、移植後30日まで)	●	◎	◎	◎	◎	◎	—	—	—	—	◎	—	—	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。 2.雑草イネの発生前～発生始(鞘葉抽出期)での使用が有効である。初期剤、中期剤との体系防除を行う。	
		ヨシキタフロアブル	イマゾスルフロン1.7% プロモフチド <sup>®</sup> 16.3% ペンチキサザン7.0%	500ml		●	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	—	○		
		半蔵1キログ粒剤	シクロスルファミロン 0.5% ベンゾ <sup>®</sup> ビスシクロン 2% ペンチキサザン 3.9%	1kg		●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	◎			1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。
	ノビエ2葉期まで	湛水散布	ホットコンビフロアブル	テニルコロール 4.0% ベンゾ <sup>®</sup> ビスシクロン 4.0%	500ml	移植直後～ノビエ2葉期(ただし、移植後30日まで)	●	◎	◎	◎	◎	◎	—	—	—	—	○	—	—	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。
			サスケ-ラジカルジャンボ	カフェストロール 10.5% シクロスルファミロン 2.25% ダ <sup>®</sup> イムロン 22.5% ベンゾ <sup>®</sup> ビスシクロン 10%	小包装パック10個(200g)			◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	—	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。	
			サスケ粒剤200	カフェストロール 10.5% シクロスルファミロン 2.25% ダ <sup>®</sup> イムロン 22.5% ベンゾ <sup>®</sup> ビスシクロン 10%	200g			◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	—	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。	
上記の他に利用できる除草剤																				
(ノビエ2葉期までに使用する除草剤) ワンオールS1キログ粒剤、スラッシュヤ1キログ粒剤(クサトツタ1キログ粒剤)、ミスターホームランLジャンボ ※これらについての使用時期、使用量はXIV除草剤 1.水稲の除草剤一覧を参照すること。																				
一部の多収米等品種に関する薬害について																				
1. 除草剤成分のメソトリオン、ベンゾビスシクロン、テフリルトリオン含有剤は一部の多収水稲品種(「モミロマン」、「タカナリ」等に薬害を起こす危険がある(平成22年農林水産省プレスリリース参照)。また、本県育成の多収性専用品種「ふくおこし」、「ほそおもて」に対して薬害(白化～枯死)を生じることがある。																				



区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10a当り 使用量	使用時期	田 植 え 同 時	一年生		多年生										藻類・表層剥離	注意事項							
							ノ ビ エ	そ の 他	マ ツ バ イ	ホ タ ル イ	ミ ズ ガ ヤ ツ リ	ウ リ カ ワ	オ モ ダ カ	ク ロ ク ワ イ	セ リ	ヒ ル ム シ ロ	シ ズ イ										
初 中 期 除 草 剤	湛 水 散 布	シリオスエグザ1キロ粒剤	オキサジ <sup>®</sup> クロメホン0.4% ビ <sup>®</sup> ラクロニル2.0% ビ <sup>®</sup> ラゾ <sup>®</sup> スルフロニエチル0.3% ベンゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロン2.0%	1kg	移植直後～ノビエ2.5葉期(た だ し、移植後30日まで)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。 2.シズイに対しては体系処理の1剤として使用する。		
		サラブレッドK A I 1キロ粒剤	イマゾ <sup>®</sup> スルフロニ 0.9% オキサジ <sup>®</sup> クロメホン 0.4% ビ <sup>®</sup> ラクロニル 2.0%	1kg		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		トップガンL 250グラム	ビ <sup>®</sup> リミノバ <sup>®</sup> ックメチル 1.8% ブ <sup>®</sup> ロモフ <sup>®</sup> チト <sup>®</sup> 36.0% ベン <sup>®</sup> スルフロニメチル 2.0% ペ <sup>®</sup> ントキサゾ <sup>®</sup> ン 8.0%	250 g			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		サラブレッドK A I ジャンボ	イマゾ <sup>®</sup> スルフロニ 2.25% オキサジ <sup>®</sup> クロメホン 0.75% ビ <sup>®</sup> ラクロニル 5.0%	小包装 (パック) 10個 (400g)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		サラブレッドK A I フロアブル	イマゾ <sup>®</sup> スルフロニ 1.7% オキサジ <sup>®</sup> クロメホン 0.57% ビ <sup>®</sup> ラクロニル 3.8%	500ml		●	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ジャイロフロアブル	イ <sup>®</sup> フ <sup>®</sup> フェンカルバ <sup>®</sup> ゾン4.5% ベン <sup>®</sup> ゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロン5.4% ベン <sup>®</sup> ゾ <sup>®</sup> フェナ <sup>®</sup> ップ14.3%	500ml		●	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ナギナタ豆つぶ250	オキサジ <sup>®</sup> クロメホン1.6% ビ <sup>®</sup> リミスルファン 2.2% ベン <sup>®</sup> ゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロン12.0%	250g			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。
		マクダス1キロ粒剤 ドニチS1キロ粒剤	イマゾ <sup>®</sup> スルフロニ 0.9% フェントラサ <sup>®</sup> ミト <sup>®</sup> 3.0% ブ <sup>®</sup> ロモフ <sup>®</sup> チト <sup>®</sup> 9.0%	1kg		●	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ウルフェース粒剤17	ベン <sup>®</sup> スルフロニメチル 0.17% メ <sup>®</sup> フェナ <sup>®</sup> セット 1% ベン <sup>®</sup> チオカ <sup>®</sup> ブ <sup>®</sup> 5%	3kg			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		アールタイプ1キロ粒剤 シュナイデン1キロ粒剤	ビ <sup>®</sup> ラゾ <sup>®</sup> レート10.0% ベン <sup>®</sup> ゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロン2.0% メ <sup>®</sup> タゾ <sup>®</sup> スルフロニ0.6%	1kg		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。
		バッチリL X 1キロ粒剤	イマゾ <sup>®</sup> スルフロニ0.90% オキサジ <sup>®</sup> クロメホン0.40% ビ <sup>®</sup> ラクロニル2.0% ブ <sup>®</sup> ロモフ <sup>®</sup> チト <sup>®</sup> 9.0%	1kg		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		バッチリL Xフロアブル	イマゾ <sup>®</sup> スルフロニ1.7% オキサジ <sup>®</sup> クロメホン0.56% ビ <sup>®</sup> ラクロニル3.7% ブ <sup>®</sup> ロモフ <sup>®</sup> チト <sup>®</sup> 16.3%	500ml		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。
シロノックLジャンボ	カ <sup>®</sup> フェンストール 7.1% ベン <sup>®</sup> スルフロニメチル 1.5% ダ <sup>®</sup> イムロン 14.3% ベン <sup>®</sup> ゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロン 5.7%	小包装 (パック) 10個 (350g)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。			

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10a当り 使用量	使用時期	田 植 之 同 時	一年生		多年生										藻類・表層剥離	注意事項	
							ノ ビ エ	そ の 他	マ ツ バ イ	ホ タ ル イ	ミ ズ ガ ヤ ツ リ	ウ リ カ ワ	オ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	セ リ	ヒ ル ム シ ロ	シ ズ イ				
ノ ビ エ 2.5 葉 期 ま で  初 中 期 除 草 剤	湛 水 散 布	ヤイバジャンボ	ビ <sup>®</sup> リミスルファン 2% フェントラサ <sup>®</sup> ミト <sup>®</sup> 12%	小包装 (パック) 10個 (250g)	移植後3日～ノビエ2.5葉期(但し、移植後30日まで)		◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	—	—			
		ヤイバ豆つぶ250	ビ <sup>®</sup> リミスルファン 2% フェントラサ <sup>®</sup> ミト <sup>®</sup> 12%	250 g		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	1. シズイに対しては体系処理の1剤として使用する。	
		トップガンLジャンボ	ビ <sup>®</sup> リミノハックメチル1.8% プロモフ <sup>®</sup> チト <sup>®</sup> 36.0% ペンシルフロンメチル2.0% ペンチキサゾ <sup>®</sup> ン8.0%	小包装 (パック) 10個 (250g)		◎	◎	◎	◎	○	○	—	—	○	○	—	○	○	○		
		ガンガン豆つぶ250	ビ <sup>®</sup> リミスルファン2.0% フェノキサスルホン8.0%	250g		◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	1. 魚類に影響を及ぼすので養魚田では使用しないこと。
		ライジンパワーフロアブル	インダ <sup>®</sup> ノファン 2.3% ビ <sup>®</sup> ラクロニル 2.9% ペンゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロン 5.7%	500ml		◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	1. 雑草イネの発生前～発生始(鞘葉抽出期)での使用が有効である。初期剤、中期剤との体系防除を行う。
		クミスター1キロ粒剤51	フェノキサスルホン2.0% プロモフ <sup>®</sup> チト <sup>®</sup> 9.0% ペンシルフロンメチル0.51%	1kg		◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	—	○	—	○	—	1. オモダカ、クログワイには発生始処理で効果が高い。 2. 雑草イネの発生前～発生始(鞘葉抽出期)での使用が有効である。初期剤、中期剤との体系防除を行う。
		ザークD1キロ粒剤51	ペンシルフロンメチル 0.51% メフェナセト 10% ダイムロン 4.5%	1kg		◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	—	○	—		
		ゲットスターフロアブル	テフルトリオン 6% ビ <sup>®</sup> ラクロニル 3.6%	500ml		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	—	◎	◎	—	—	—	—	—	1. 一部の多収米等品種に関する葉害についてを参照。 2. ゲットスターフロアブルは水口施用が可能である。
		ゲットスタージャンボ	テフルトリオン 10.0% ビ <sup>®</sup> ラクロニル 6.0%	小包装 (パック) 10個 (300g)		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	—	◎	◎	—	—	—	—	—	
		ボデーガードジャンボ	フェントラサ <sup>®</sup> ミト <sup>®</sup> 7.5% テフルトリオン 7.5%	小包装 (パック) 10個 (400g)		◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	
		コメットジャンボ	テフルトリオン 6.7% ビ <sup>®</sup> ラクロニル 6.6% メタゾ <sup>®</sup> スルフロン 2.0%	小包装 (パック) 10個 (300g)		◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	—	—	
		モーレツ1キロ粒剤	ビ <sup>®</sup> ラクロニル2.0% ペンゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロン2.0% ペンフレセト5.0%	1kg		◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	○	○	○	○	—	—	1. 一部の多収米等品種に関する葉害についてを参照。 2. 魚類に影響を及ぼすので養魚田では使用しないこと。 3. 雑草イネの発生前での使用が有効である。初期剤、中期剤との体系防除を行う。

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10a当り 使用量	使用時期	田 植 え 同 時	一年生		多年生										藻類・表層剥離	注意事項
							ノ ビ エ	そ の 他	マ ツ バ イ	ホ タ ル イ	ミ ズ ガ ヤ ツ リ	ウ リ カ ワ	オ モ ダ カ	ク ロ ク ワ イ	セ リ	ヒ ル ム シ ロ	シ ズ イ			
初 中 期 除 草 剤	湛 水 散 布	ビンワン1キロ粒剤	オキサジクロメホン 0.8% テフルトリオン 3.0% プロモフチド 9.0%	1kg	移植後5日～ノビエ2.5葉期（但し、移植後30日まで）		◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	—	—	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。	
		ビンワンジャンボ	オキサジクロメホン 1.2% テフルトリオン 6.0% プロモフチド 18.0%	小包装 (パック) 10個 (500g)			◎	◎	○	◎	○	○	◎	○	○	○	—	—		
上記の他に利用できる除草剤																				
<p>(ノビエ2.5葉期までに使用する除草剤)  ミスターホームランLフロアブル、ダブルスターSB顆粒、ミスターホームラン1キロ粒剤51、キックバイ1キロ粒剤、イッテツフロアブル、マサカリLジャンボ、エーワンジャンボ、エーワン1キロ粒剤、バッチリフロアブル、バッチリ1キロ粒剤、バッチリジャンボ ※これらについての使用時期はXIV除草剤 1. 水稲 の除草剤一覧を参照すること。</p>																				



区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10a当り 使用量	使用時期	田 植 え 同 時	一年生		多年生										藻類・表層剥離	注意事項
							ノ ビ エ	そ の 他	マ ツ バ イ	ホ タ ル イ	ミ ズ ガ ヤ ツ リ	ウ リ カ ワ	オ モ ダ カ	ク ロ ク ワ イ	セ リ	ヒ ル ム シ ロ	シ ズ イ			
初 中 期 除 草 剤	ノ ビ エ 3 葉 期 ま で  湛 水 散 布	アットウZ 1 キロ粒剤	テフルトリオン2.0% ピラクロニル2.0% プロピリスルフロソ0.9%	1kg	移植直後～ノビエ4葉期（但し、移植後30日まで）		◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	—	—	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。	
		イネリーグフロアブル	クロメクロップ 8.5% テフルトリオン5.7% フェントキサミド 5.7%	500ml	移植直後～ノビエ3葉期（但し、移植後30日まで）		◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	—	—		
		ガンガン1 キロ粒剤	ピリミスルファン0.5% フェノキサスルホン2.0%	1kg		●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	1.魚類に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないこと。
		カウントダウンジャンボ アバンティジャンボ カウンスルエナジージャンボ	トリアファモン1.2% フェンキトリオン7.5% フェントキサミド 7.5%	小包装 (パック) 10個 (400g)			◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	—	
		キマリテ1 キロ粒剤	イプフェンカルハゾン2.5% テフルトリオン3.0%	1kg		●	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	—	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。 2.雑草イネの発生前での使用が有効である。初期剤、中期剤との体系防除を行う。
		キマリテジャンボ	イプフェンカルハゾン8.3% テフルトリオン10.0%	小包装 (パック) 10個 (300g)			◎	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	—	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。
		キクンジャーZ 1 キロ粒剤	ピラゾレート15.0% プロピリスルフロソ0.9%	1kg		●	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	○	○	◎	◎	
		ゼータタイガー1 キロ粒剤	プロピリスルフロソ0.90% プロモフチド 9.0% ペントキサゾン2.0%	1kg		●	◎	◎	○	◎	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	
		ディオール1 キロ粒剤	メタゾスルフロソ 1.0% テフルトリオン 2.0% オキサジクロメホン 0.4%	1kg		●	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	○	○	—	—		
		トップガンLフロアブル	ピリミノハックメチル 0.56% プロモフチド 17% ペンシルフロソメチル 0.93% ペントキサゾン 2.8%	500ml		●	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	—	○	
		トップガンGT 1 キロ粒剤 5 1	ピリミノハックメチル0.45% プロモフチド 9.0% ペンシルフロソメチル0.51% ペントキサゾン 2.0%	1kg		●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	◎	◎	◎	—	◎		
		ビクトリーZ 1 キロ粒剤 メガゼータ1 キロ粒剤	ピラクロニル2.0% プロピリスルフロソ0.9%	1kg		●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎		
		バンケイ1 キロ粒剤	ピリミスルファン0.5% フェノキサスルホン2.0% ベンゾピシクロソ3.0%	1kg		●	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	○	○	—	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。	
		ボデーガード1 キロ粒剤	フェントキサミド 3.0% テフルトリオン 3.0%	1kg		●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	—	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照 2.シズイに対しては体系処理の1剤として使用する

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10a当り 使用量	使用時期	田 植 え 同 時	一年生		多年生										藻類・表層剥離	注意事項				
							ノ ビ エ	そ の 他	マ ツ バ イ	ホ タ ル イ	ミ ズ ガ ヤ ツ リ	ウ リ カ ワ	オ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	セ リ	ヒ ル ム シ ロ	シ ズ イ							
ノ ビ エ 3 葉 期 ま で  湛 水 散 布		ヤイバ1キログラム	ビ <sup>®</sup> リミスルファン 0.5% フェントラサ <sup>®</sup> ミト <sup>®</sup> 3%	1kg	移植直後～ノビエ3葉期（但し、移植後30日まで）	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎					
		月光1キログラム	カフェンストール 3.0% ダ <sup>®</sup> イムロン 15.0% メタゾ <sup>®</sup> スルフロ <sup>®</sup> ン 1.0%	1kg		●	◎	◎	◎	◎	◎	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○		
		天空1キログラム	フェントラサ <sup>®</sup> ミト <sup>®</sup> 3.0% ベンゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロ <sup>®</sup> ン 3.0% メタゾ <sup>®</sup> スルフロ <sup>®</sup> ン 0.60%	1kg		●	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。 2.ホタルイは発生前処理で効果が高い。
		シグナス1キログラム	テフルトリオン2.0% フェントラサ <sup>®</sup> ミト <sup>®</sup> 3.0% メタゾ <sup>®</sup> スルフロ <sup>®</sup> ン 0.6%	1kg		●	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。 2.ホタルイは発生前処理で効果が高い。
		サキガケ薬粒	イブ <sup>®</sup> フェンカルバ <sup>®</sup> ゾン 10.0% テフルトリオン 12.0% フロルビ <sup>®</sup> ラウキシフェン <sup>®</sup> ベンジ <sup>®</sup> ル 2.0%	250g			◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		エンペラー豆つぶ250	ビ <sup>®</sup> ラクロニル 8.0% ビ <sup>®</sup> リミハ <sup>®</sup> ックメチ <sup>®</sup> ル 3.0% フェンキナトリオン 12.0%	250g		◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		ブルゼータ1キログラム	プロ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> リスルフロ <sup>®</sup> ン 0.9% ベンゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロ <sup>®</sup> ン 2.0%	1kg	移植直後～ノビエ3葉期（但し、収穫60日前まで）	●	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	○	◎	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。 2.シズイに対しては体系処理の1剤として使用する。	
		ゼータワン1キログラム	プロ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> リスルフロ <sup>®</sup> ン 0.9%	1kg		●	◎	◎	◎	◎	◎	○	△	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○		
		シグナスジャンボ	テフルトリオン 6.7% フェントラサ <sup>®</sup> ミト <sup>®</sup> 10.0% メタゾ <sup>®</sup> スルフロ <sup>®</sup> ン 2.0%	小包装 (パック) 10個 (300g)	移植後1日～ノビエ3葉期（但し、移植後30日まで）		◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○		
		クサウエボンジャンボ	シクロ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> リモレト 7.5% トリアフェモン 1.2% ビ <sup>®</sup> ラゾ <sup>®</sup> レト 15.0%	小包装 (パック) 10個 (400g)			◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○		
		月光ジャンボ	カフェンストール 7.5% ダ <sup>®</sup> イムロン 37.5% メタゾ <sup>®</sup> スルフロ <sup>®</sup> ン 2.5%	小包装 (パック) 10個 (400g)	移植後3日～ノビエ3葉期（但し、移植後30日まで）		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○		
		アップレZジャンボ	ビ <sup>®</sup> ラクロニル 5.0% プロ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> リスルフロ <sup>®</sup> ン 2.25% プロ <sup>®</sup> モフ <sup>®</sup> チト <sup>®</sup> 22.5%	小包装 (パック) 10個 (400g)			◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○		
		アピログロウMXジャンボ ロータスMXジャンボ	ビ <sup>®</sup> ラゾ <sup>®</sup> スルフロ <sup>®</sup> ンエチ <sup>®</sup> ル 0.75% ビ <sup>®</sup> リフ <sup>®</sup> カリト <sup>®</sup> 3.75% プレチ <sup>®</sup> ク <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ル 11.25% メトリオン 2.25%	小包装 (パック) 10個 (400g)			◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。
ベンケイ豆つぶ250	ビ <sup>®</sup> リミスルファン 2.0% フェノキシスルホン 8.0% ベンゾ <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> シクロ <sup>®</sup> ン 12.0%	250g		◎		◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。 2.オモダカ、クログワイには発始処理で効果が高い。		

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10a当り 使用量	使用時期	一年生		多年生										藻類・表層剥離	注意事項
						田植 え同時	ノ ビエ	マ ツ バ イ	ホ タ ル イ	ミ ズ ガ ヤ ツ リ	ウ リ カ フ	オ モ ダ カ	ク ロ ク ワ イ	セ リ	ヒ ル ム シ ロ	シ ズ イ			
初 中 期 除 草 剤	ノ ビ エ 3 葉 期 ま で  湛 水 散 布	ベッカクジャンボ	ピ <sup>レ</sup> リミスルファン 2.0% フェノキサスルホン 6.0% フェンキナトリオン 12.0%	小包装 (バック) 10個 (250g)	移植後3日～ノビエ3葉期(但し、移 植後30日まで)	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	—	○	1. 雑草イネの発生前～発生始(鞘葉抽出期)での使用 が有効である。初期剤、中期剤との体系防除を行う。	
		ベッカク豆つぶ250	ピ <sup>レ</sup> リミスルファン 2.0% フェノキサスルホン 6.0% フェンキナトリオン 12.0%	250g		◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	—	○	1. 雑草イネの発生前～発生始(鞘葉抽出期)での使用 が有効である。初期剤、中期剤との体系防除を行う。	
		ゼータタイガーフロアブル	ブ <sup>レ</sup> ロビ <sup>レ</sup> リスルフロ <sup>ン</sup> 1.7% ブ <sup>レ</sup> ロモフ <sup>レ</sup> チト <sup>レ</sup> 16.8% ベ <sup>レ</sup> ントキサソ <sup>ン</sup> 3.7%	500ml		◎	◎	○	◎	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	
		カイリキZジャンボ	イ <sup>レ</sup> ブ <sup>レ</sup> フェンカルバ <sup>レ</sup> ゾ <sup>ン</sup> 8.3% テ <sup>レ</sup> フルトリオン 8.3% ブ <sup>レ</sup> ロビ <sup>レ</sup> リスルフロ <sup>ン</sup> 3.0%	小包装 (バック) 10個 (300g)	移植後3日～ノビエ3葉期(但 し、収穫60日まで)	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	—	—	○	1. 一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。
		ガツントZ200FG	テ <sup>レ</sup> フルトリオン 10.0% ブ <sup>レ</sup> ロビ <sup>レ</sup> リスルフロ <sup>ン</sup> 4.5%	200g		◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	—	○		
		ゼータワンジャンボ	ブ <sup>レ</sup> ロビ <sup>レ</sup> リスルフロ <sup>ン</sup> 2.25%	小包装 (バック) 10個 (400g)	移植後5日～ノビエ3葉期(た だし、移植後30日まで)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	○	○		
		ゼータワンフロアブル	ブ <sup>レ</sup> ロビ <sup>レ</sup> リスルフロ <sup>ン</sup> 1.7%	500ml		◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	○	○	1. 水口施用が可能である。	
		ビクトリーZフロアブル メガゼータフロアブル	ビ <sup>レ</sup> ラクロニル 3.9% ブ <sup>レ</sup> ロビ <sup>レ</sup> リスルフロ <sup>ン</sup> 1.7%	500ml		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1. 水口施用が可能である。 2. シズイに対しては体系処理の1剤として使用する。
		ボデーガードフロアブル	フェ <sup>レ</sup> ントテ <sup>レ</sup> サ <sup>レ</sup> ミト <sup>レ</sup> 5.8% テ <sup>レ</sup> フルトリオン 5.8%	500ml	移植後5日～ノビエ3葉期(た だし、移植後30日まで)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	—	○	1. 一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照 2. 水口施用が可能である。
		キクンジャーZフロアブル	ビ <sup>レ</sup> ラゾ <sup>レ</sup> レート 27.3% ブ <sup>レ</sup> ロビ <sup>レ</sup> リスルフロ <sup>ン</sup> 1.6%	500ml		◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	—		
		キクンジャーZジャンボ	ビ <sup>レ</sup> ラゾ <sup>レ</sup> レート 30.0% ブ <sup>レ</sup> ロビ <sup>レ</sup> リスルフロ <sup>ン</sup> 1.8%	小包装 (バック) 10個 (500g)	移植後5日～ノビエ3葉期(た だし、移植後30日まで)	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	—		
		銀河ジャンボ	グ <sup>レ</sup> イムロン 25.0% ビ <sup>レ</sup> ラクロニル 5.0% メ <sup>レ</sup> タゾ <sup>レ</sup> スルフロ <sup>ン</sup> 2.5%	小包装 (バック) 10個 (400g)	移植後5日～ノビエ3葉期(た だし、収穫60日前まで)	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	○	○	○	○	
		ビクトリーZジャンボ メガゼータジャンボ	ビ <sup>レ</sup> ラクロニル 5.0% ブ <sup>レ</sup> ロビ <sup>レ</sup> リスルフロ <sup>ン</sup> 2.25%	小包装 (バック) 10個 (400g)		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎		
ジェイフレンドフロアブル	オ <sup>レ</sup> キサジ <sup>レ</sup> クロ <sup>レ</sup> モ <sup>レ</sup> ホ <sup>ン</sup> 0.57% テ <sup>レ</sup> フルトリオン 5.7% ビ <sup>レ</sup> ラクロニル 3.8%	500ml	移植後5日～ノビエ3葉期(た だし、移植後30日まで)	◎	◎	○	◎	○	○	◎	○	○	○	—	—	○	1. 一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。		
上記の他に利用できる除草剤																			
(ノビエ3葉期までに使用する除草剤) シェリフ1キロ粒剤、ジョイスターLフロアブル、ベストパートナージャンボ、ザンテツ1キロ粒剤、ベストパートナー1キロ粒剤、エーワンフロアブル ※これらについての使用時期はXIV除草剤 1. 水稲 の除草剤一覧を参照すること。																			

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10a当り 使用量	使用時期	田 植 え 同 時	一年生		多年生										藻類・表層剥離	注意事項
							ノ ビ エ	そ の 他	マ ツ バ イ	ホ タ ル イ	ミ ズ ガ ヤ ツ リ	ウ リ カ ワ	オ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	セ リ	ヒ ル ム シ ロ	シ ズ イ			
初中期 除草剤	ノ ビ エ 3.5 葉 期 ま で 湛 水 散 布	ゼータプラスジャンボ	フェンキナリオン15.0% プロピリスルホン4.5%	小包装 (パック) 10個 (200g)	移植後3日～ノビエ4葉期(但し、移植後30日まで)		◎	◎	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	1.ノビエなどの一年生雑草及びクログワイ、オモダカなどの多年生雑草に対し、移植後3～5日に処理する。	
		シンズイZ1キログ粒剤	オキサジクロホン 0.8% フェンキナリオン 3.0% プロピリスルホン 0.9% プロモブチド 9.0%	1kg	移植直後～ノビエ4葉期(但し、移植後30日まで)	●	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	1.雑草イネの発生前～発生始(鞘葉抽出期)での使用が有効である。初期剤、中期剤との体系防除を行う。	
		クサウエボン1キログ粒剤	シクロピリモート3.0% トリアフェモン0.5% ピラゾレート6.0%	1kg	移植直後～ノビエ3.5葉期(但し、移植後30日まで)	●	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	
		ボデーガードプロフロアブル	テフリルトリオン5.8% トリアフェモン0.97%	500ml	移植後5日～ノビエ3.5葉期(但し、移植後30日まで)		◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。
		フルパワーMX1キログ粒剤	ピラクロニル2.0% フルセトスルホン0.20% メトリン0.9%	1kg	移植後5日～ノビエ3.5葉期(但し、移植後60日まで)		◎	◎	◎	◎	○	△	○	○	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。
初中期 除草剤	ノ ビ エ 4 葉 期 ま で 湛 水 散 布	アシラフロアブル	トリアフェモン0.96% ピラクロニル3.8% ベンゾピシクロン3.8%	500ml	移植直後～ノビエ4葉期(但し、移植後30日まで)	●	◎	◎	○	◎	○	◎	◎	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。		
		フルイニングジャンボ	カフェンストロール4.2% カルフェントラゾンエチル1.8% フルセトスルホン0.44% ベンゾピシクロン4.0%	小包装 (パック) 10個 (500g)	移植後5日～ノビエ4葉期(但し、収穫60日前まで)		◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。	
		アクシズMX1キログ粒剤	ピリフアリド 2.4% メトリン0.9% メタゾスルホン0.8%	1kg	移植後7日～ノビエ4葉期(但し収穫45日前まで)		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	○	○	○	○	1.一部の多収米等品種に関する薬害についてを参照。 2.産業用無人ヘリコプターによる散布が可能である。	
使用上の留意事項(初中期剤全体にわたる)																				
基本 事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1回の処理で雑草防除が可能であるが、植代期間が長い場合や、多年生雑草など難防除雑草が多い場合、水管理が十分できない圃場では効果が劣るので、体系処理をする。</li> <li>オモダカやクログワイ等の多年生雑草が多い場合は、後処理剤に多年生雑草に効果の高い剤を使用する。</li> <li>漏水田では効果が劣るため、1回処理では十分な効果は期待できない。また、薬害が生じやすいので、漏水対策をとる。</li> <li>軟弱苗や根が露出している場合は薬害が生じやすいので、健苗を育成し、代かきを丁寧に行い、田面を均平にして植え付け精度を高める。</li> <li>水田外への農薬流出防止を図るため、水田への農薬散布後、少なくとも7日間は落水・かけ流しをしない。</li> <li>適正使用時期より処理が早すぎると薬害が生じやすく、遅いと除草効果が劣る。適正使用範囲内で早めに処理すると、薬害も少なく除草効果も高い。</li> <li>極端な高温となる7月以降の晩植ではアレチラクロールの薬害が予想されるので、この成分を含む除草剤の使用は避ける。</li> <li>田植え同時処理できる剤は専用の田植同時散布機を用いて散布する。ただし、重複散布や深水では薬害が生じやすいので避ける。</li> <li>フロアブル剤、ジャンボ剤及び少量拡散型粒剤は1キログ粒剤、3キログ粒剤に比べて散布労力が小さいが、湛水深が不十分だと圃場全体に拡散できず、効果が劣り、薬害の原因となるので、5～6cmの深水とし、水の移動がない状態で散布する。また、藻類やウキクサが多発している水田では拡散が不十分で、効果が劣り、薬害も生じやすくなるので使用しない。</li> </ol>																			
	粒剤	<ol style="list-style-type: none"> <li>粒剤には1キログ粒剤と3キログ粒剤があり、それぞれ1袋が10a用であるので、使用量を間違えない。</li> <li>1キログ粒剤は3キログ粒剤に比べ、比重が大きく吐出しやすい性質があるので散粒機などでは撒き過ぎないように注意し、初めて使用する場合は、事前に散布機の吐出量の確認調整を行ってから散布する。</li> <li>背負い式の動力散布機使用の場合は、市販の1キログ粒剤用噴頭を用いると散布しやすい。</li> <li>少量拡散粒剤として250グラム、500グラム粒剤があるが、自己拡散型の粒剤なので畦畔からの周縁散布(縁緑散布)が可能である。</li> <li>背負い動力散布機等を使用する場合は、薬剤に対応した開度に調整し、畦畔を数m歩く毎にシャッターを開閉するワンショット散布も可能である。</li> </ol>																		
フロアブル剤	ジャンボ剤	<ol style="list-style-type: none"> <li>フロアブル剤はボトルから原液のまま散布する。幅30m以内の水田では畦畔からの散布が可能で、散布幅3～6mで、5～6歩すすむ毎にボトルを大きく振って水田内に薬剤を振り入れるようにする。</li> <li>フロアブル剤を水口施用する場合、入水時に薬剤を水口付近に於けて流水とともに水田全面に拡散させる。その後、田面水の湛水深が4～5cmになったら水を止める。その後7日間入水、掛け流しをしない。</li> <li>フロアブル剤、ジャンボ剤及び少量拡散粒剤は1キログ粒剤、3キログ粒剤に比べて散布労力が小さいが、湛水深が不十分だと圃場全体に拡散できず、効果が劣り、薬害の原因となるので、5～6cmの深水とし、水の移動がない状態で散布する。また、藻類やウキクサが多発している水田では拡散が不十分で、効果が劣り、薬害も生じやすくなるので使用しない。</li> <li>顆粒水和剤の薬剤調製(希釈)は散布当日に行い、専用の散布容器に水を先に入れ、次に薬剤を入れ、よく振って溶かしてフロアブル剤に準じた方法で散布する。</li> <li>ジャンボ剤は小包装(パック)のまま水田へ投入する。幅30m以内の水田では畦畔からの散布が可能である。</li> <li>小包装(パック)に使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業をしない。</li> </ol>																		
その他	<ol style="list-style-type: none"> <li>スルホニルウレア系除草剤(SU剤)抵抗性のアゼナやコナギなどが発生した場合は、除草体系図を参考に、SU剤を含まない剤またはSU剤を含んでいてもクROMEプロップ、プロモブチド、ベンゾピシクロン、ピラクロニル、テフリルトリオン、メトリン、カルフェントラゾンエチル等SU剤抵抗性雑草に効果のある成分を含む剤を使用し、残草があった場合は開花前にバサグラン等の後期剤で完全防除し、種子を結実させない。</li> <li>SU剤抵抗性雑草に効果のない初中期剤の連用はしない。</li> </ol>																			



区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10a当り 使用量	使用時期	一年生		多年生										雑類・ 表層剥離	注意事項		
						ノ ビ エ	そ の 他	マ ツ バ イ	ホ タ ル イ	ミ ズ ガ ヤ ツ	ウ リ カ ワ	オ モ ダ カ	ク ロ ク ワ イ	セ リ	ヒ ル ム シ ロ	シ ズ イ					
中 後 期 除 草 剤	湛 水 散 布	バイスコープ1キロ粒剤	シクロリモート 2.0% テフトリオン 3.0%	1kg	移植後14～40日（但し、収穫45日 前まで）	—	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	—			
		オシオキMX1キロ粒剤	アジメスルフロン 0.18% ピリタリド 1.8% メトリン 1.0%	1kg	移植後14日～ノビエ4葉期まで （但し、収穫45日前まで）	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	—	1.初期剤・中中期剤との体系処理 2.一部の多収米等品種に関する葉害についてを参照。	
		ワイドショット1キロ粒剤	テフトリオン3.0% ベキスアム 5.0%	1kg	移植後15日～ノビエ4葉期まで （但し、収穫45日前まで）	◎	◎	○	◎	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	—	1.一部の多収米等品種に関する葉害についてを参照。	
		フォローアップ1キロ粒剤 ワイドアタックD1キロ粒剤	グアイロン10.0% ベキスアム 6.0%	1kg	移植後15日～ノビエ5葉期まで（イ ネ4葉期以降）（但し、収穫60日前 まで）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	—	1.初期剤・中中期剤との体系処理	
		クリンチャー1キロ粒剤	シロホップアチル1.8%	1kg	移植後7日～ノビエ4葉期まで（但 し、収穫30日前まで）	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.ノビエ以外に効果はない。	
				1.5kg	移植後25日～ノビエ5葉期まで（但 し、収穫30日前まで）	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.産業用無人ヘリコプターによる散布が可能である。（無人航空機による空中散布の項参照）
		テッケン1キロ粒剤 ニトウリュウ1キロ粒剤	ベキスアム 4.5% ベンゾピシロン 2.0%	1kg	移植後15日～ノビエ4葉期（但し、 収穫60日前まで）	◎	◎	◎	◎	◎	○	△	○	○	○	○	○	○	○	—	1.一部の多収米等品種に関する葉害についてを参照。
		アトトリ1キロ粒剤	ピリミスルファン 0.75%	1kg	移植後14日（イネ5葉期以降）～ノビ エ4葉期（但し、収穫45日前まで）	○	—	○	○	○	○	◎	◎	○	○	◎	○	○	○	—	1.オモダカは生育盛期（移植後50日程度）にも有効である。 2.シズイに対しては体系処理の後処理剤として使用する。
		レプラスジャンボ	メタゾスルフロン3.0% テフトリオン7.5% ジメタトリン2.5% グアイロン25%	小包装 （パック） 10個 （400g）	移植14日後～ノビエ4葉期（但 し、収穫60日前まで）	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	—	1.一部の多収米等品種に関する葉害についてを参照。
		アトトリ豆つぶ250	ピリミスルファン 3.0%	250g	移植後14日（イネ5葉期以降）～ノビ エ4葉期（但し、収穫45日前まで）	◎	—	○	○	○	◎	○	◎	○	○	◎	○	○	○	—	1.シズイに対しては体系処理の後処理剤として使用する。
		セカンドショットSジャンボMX	アジメスルフロン 0.36% ベキスアム 3.6% メトリン 2.0%	小包装 （パック） 20個 （500g）	移植後14日～ノビエ3.5葉期（但 し、収穫45日前まで）	◎	◎	○	◎	○	○	○	◎	○	○	—	—	—	—	1.一部の多収米等品種に関する葉害についてを参照。 2.ホタルイは草丈10cmまでに散布する。	
		トドメMF1キロ粒剤	メタホップ 1.35%	1kg	移植後14日～ノビエ5葉期（但し、 収穫50日前まで）	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.ノビエ以外に効果はない。	
落 水 ・ 雑 草 茎 葉 散 布	ロイヤント乳剤	フロピラキシフェンシール 2.7%	200ml （水100L希 釈）	移植後20日～ノビエ5葉期（但し、 収穫45日前まで）	◎	◎	○	◎	○	○	◎	△	○	○	—	—	—				
	クリンチャーEW	シロホップアチル30%	100ml （100ℓ）	移植後20日～ノビエ6葉期まで（但 し、収穫30日前まで）	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.ノビエ以外に効果はない。 2.使用当日に調製し、展着剤を加用して散布する。		
	クリンチャーバスME液剤	シロホップアチル3% ベンゾピシロンナトリウム塩20%	1000ml （100ℓ）	移植後15日～ノビエ5葉期まで（但 し、収穫50日前まで）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	—	○	—	—	—	1.使用当日に調製し、展着剤を加用せず散布する。		

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10a当り 使用量	使用時期	一年生		多年生										薬類・ 表層剥離	注意事項
						ノ ビ エ	そ の 他	マ ツ バ イ	ホ タ ル イ	ミ ズ ガ ヤ ツ リ	ウ リ カ ワ	オ モ ダ カ	ク ロ グ ワ イ	セ リ	ヒ ル ム シ ロ	シ ズ イ			
中 後 期 除 草 剤	落水・ 雑草 茎葉 散布	ヒエクリーンバサグラン粒剤	ピリミナックチ0.4% ベンタゾンナトリウム塩11%	3kg	移植後15日～ノビエ4葉期（但し、 収穫60日前まで）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	○	—	—	○	—	1.ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワは4葉期まで、オモダカは矢尻 葉抽出期までに散布する。 2.水中移行性が大きいので、水の出入りを止め、ごく浅水(雑草が水 面に出る状態)にして散布し、散布後2日間はそのままの状態を保 ち、散布後7日間は落水、掛け流しをしない。	
		ワイドアタックSC	バキスラム3.6%	100mℓ (100ℓ)	移植後20日（イネ5葉期以降）～ノ ビエ6葉期まで（但し、収穫30日前 まで）	◎	◎	◎	◎	○	○	△	○	○	○	○	—	1.ホタルイは花茎抽出始まで、ウリカワ、ミズガヤツリは4～6葉期 まで、クログワイ、オモダカは草丈30cmまで、クサネムは草丈20cmま でに散布する。	
	落水・ 雑草 茎葉 散布	バサグラン粒剤（ナトリウム塩）	ベンタゾンナトリウム塩11%	3～4kg	移植後15～55日（但し、収穫60日 前まで）	—	◎※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	—	—	○	—	1.ノビエには効果がないので、初期剤や初中期剤で防除を行 う。 2.雑草の発生の多い場所のみに散布してもよい。 3.液剤の方が効果が安定的である。 4.土壌吸着性がきわめて弱く、水とともに流亡しやすいので、 落水状態で散布を行う。前日落水した場合や、やむを得ず浅水 での散布となった場合、散布後3～4日入水しない。 ※「ノビエ以外の一年生雑草」に関しては、イネ科を除く雑草 に対してのみ有効。	
		バサグラン液剤（ナトリウム塩）	ベンタゾンナトリウム塩40%	500～700mℓ (100ℓ)	移植後15～55日（但し、収穫50日 前まで）	—	◎※	◎	◎	◎	◎	◎	◎	—	—	○	—		
後 期 除 草 剤	湛 水 散 布	粒状水中MCP	MCPAチ0.1.2%	3kg	有効分けつ終止期～幼穂形成期前 （但し、収穫60日前まで）	—	◎	△	○	△	○	○	△	○	○	—	—	1.雑草が隠れる湛水深で均一に散布する。	
	落 水 ・ 雑 草 茎 葉 散 布	MCPソーダ塩	MCPナトリウム塩19.5%	160～200g (100ℓ)		—	◎	△	—	—	○	○	—	○	—	—	—	1.前日に落水し、均一に散布し、その後1日は入水しない。	
		グラスジンMナトリウム粒剤	ベンタゾンナトリウム塩11% MCPAチ0.1.2%	3～4kg		—	◎	◎	◎	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	1.前日に落水し、均一に散布し、その後3～4日は入水しな い。（一年生その他はイネ科を除く）

使用上の留意事項（中期～後期除草剤）

【中期除草剤について】

- 1.原則として、田植前後処理の初期剤との体系で使用する。
- 2.湛水深4～5cmで、雑草が十分かくれる水深にして均一に散布する。
- 3.散布後3日間は湛水深4～5cmにするが、その後は深水にすると薬害が出やすいので、浅水管理をする。
- 4.各除草剤ともノビエに対する効果が大きいので、処理時期が遅れると効果が低下する。
- 5.シメトリンやジメタメトリンを含む剤の場合、不良苗の植え付けや6月20日以後の晩植では高温による薬害が出やすいので注意する。
- 6.MCPBを含む剤は高温、低温などによって薬害が出やすいので、不良苗や漏水田では十分注意する。

【中後期除草剤について】

- 1.原則として、田植前後処理の初期剤との体系で使い、初期剤又は初中期剤使用後に雑草の多い場合に使用する。
- 2.液剤の散布は周辺作物にかからないよう十分注意する。広葉に効果のある成分（ベンタゾンナトリウム塩）を含む除草剤は野菜類等、イネ科に効果のある成分（シハロホップブチル）はとうもろこし、ソルガムなどのイネ科作物に薬害が生じるおそれがある。
- 3.処理後2日以内に降雨があると効果が不十分になるおそれがあるので、晴天の持続する時を選んで散布する。散布後に降雨があった場合は、落水せずそのままの状態を保つ。

【後期除草剤について】

- 1.原則として、中期剤使用後に雑草の多い場合に使用する。
- 2.液剤の散布は周辺作物にかからないよう十分注意する。広葉に効果のある成分（ベンタゾンナトリウム塩）を含む除草剤は野菜類等、イネ科に効果のある成分（シハロホップブチル）はとうもろこし、ソルガムなどのイネ科作物に薬害が生じるおそれがある。
- 3.MCPAを含む除草剤を幼穂形成期以降に散布すると薬害（短穂化、穂数減少）が生ずる。

(2) 直播栽培

ア 湛水直播

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10a 当り 使用量	使用時期	一年生		多年生								藻類・表層剥離	注意事項	
						ノビエ	その他	マツバイ	ホタルイ	ミズガヤツリ	ウリカワ	オモダカ	クログワイ	セリ	ヒルムシロ			シズイ
初期除草剤・ 初中期除草剤	湛水 散布	サンバード粒剤	ピラゾレート 10%	3kg	播種直後～ノビエ1 葉期（収穫90日前 まで）	○	○	○	○	—	○	—	—	—	—	—	—	1. 多年生雑草の多発する水田では体系処理を行う。
		エンペラー豆つぶ250	ピラクロニル 8.0% ピリミノバクメチル 3.0% フェンキトリン 12.0%	250g	稲1葉期～ノビエ3葉 期（但し、収穫60 日前まで）	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	—	○	
		バッチリフロアブル	ピラクロニル 3.7% プロモフチト 16.3% イマゾスルフロン 1.7%	500ml	イネ出芽始期～ノ ビエ2.5葉期（収穫 90日前まで）	◎	◎	◎	◎	○	○	—	—	○	○	—	—	1. 出芽始めは不完全葉の抽出をさす。鞘葉（いわゆる幼芽） の出芽が開始して直後の処理は葉害の恐れがある。
		オサキニ1キロ粒剤	ピリミノバクメチル 0.6% プロモフチト 9.0% イマゾスルフロン 0.9%	1kg	落水出芽後の入水 直後～ノビエ3葉期 （収穫90日前まで）	◎	◎	◎	◎	○	○	—	—	○	○	—	○	1. 登録要件では播種直後からの使用が可能とされるが、本県 の湛水直播は「落水出芽」を基本とするため、その場合は落 水期間が終わり入水後の湛水散布できるようになってからの 散布となる。
		カウントダウンフロアブル アバンティフロアブル カウンスルエナジーフロア ブル	トリアフェモン 0.95% フェンキトリン 5.7% フェントラサミト 5.7%	500ml	イネ1葉期～ノビエ3.5 葉期（但し、収穫 90日前まで）	◎	◎	◎	◎	○	○	—	—	○	○	—	—	
		トップガンL250グラム	プロモフチト 36.0% ベントキサゾン 8.0% ピリミノバクメチル 1.8% ベンスルフロンメチル2.0%	250g	イネ1葉期～ノビエ 2.5葉期（収穫90日 前まで）	◎	◎	○	◎	○	○	—	—	○	○	—	○	
		トップガンLジャンボ	プロモフチト 36.0% ベントキサゾン 8.0% ピリミノバクメチル 1.8% ベンスルフロンメチル 2.0%	10パック (250g)	イネ1葉期～ノビエ 2.5葉期（収穫90日 前まで）	◎	◎	◎	◎	○	○	—	—	○	○	—	—	
初中期除草剤	湛水 散布	ドニチS1キロ粒剤 マクダス1キロ粒剤	イマゾスルフロン 0.9% フェントラサミト 3.0% プロモフチト 9.0%	1kg	イネ1葉期～ノビエ 2.5葉期（収穫90日 前まで）	◎	◎	◎	◎	○	○	—	—	○	—	—		
		トップガンLフロアブル	ピリミノバクメチル 0.56% プロモフチト 17.0% ベンスルフロンメチル 0.93% ベントキサゾン 2.8%	500ml	イネ1葉期～ノビエ 3葉期（砂壌土はイ ネ1.5葉期～ノビエ 3葉期）（収穫90日 前まで）	◎	◎	◎	◎	○	○	—	—	○	—	○		



区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10a 当り 使用量 (希釈水 量)	使用時期	一年生		多年生										藻類・表層剥離	注意事項
						ノビエ	その他	マツバイ	ホタルイ	ミズガヤツリ	ウリカワ	オモダカ	クログワイ	セリ	ヒルムシロ	シズイ			
中期 除草剤	湛水 散布	ザーベックスDX1キログ粒剤	ベンフレート 6.0% MCPBエチル 2.4% シトリン 4.5% シロホップ <sup>®</sup> アチル 1.5%	1kg	イネ5葉期～ノビエ3.5葉期まで、(但し収穫60日前まで)	◎	◎	◎	◎	○	◎	—	—	—	○	—	○	1. イネが5葉未満または高温時の散布は葉害が発生しやすいので、このような条件では使用しない。	
		フォローアップ1キログ粒剤 ワイドアタックD1キログ粒剤	カ <sup>®</sup> イムロン 10.0% ペ <sup>®</sup> ノキスラム 0.6%	1kg	イネ3葉期～ノビエ5葉期 (但し収穫60日前まで)	◎	◎	◎	◎	○	○	—	—	○	○	—	—		
		クリンチャー1キログ粒剤	シロホップ <sup>®</sup> アチル 1.8%	1kg	は種後10日～ノビエ3葉期 (但し、収穫30日前まで)	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1. クリンチャー1キログ及びクリンチャーEWはノビエ以外には効果はない。 2. クリンチャーEWは散布時には展着剤を加用する。 3. クリンチャー1キログ粒剤は無人航空機による散布ができる(無人航空機による空中散布の項参照)。
	1.5kg			は種後25日～ノビエ4葉期 (但し、収穫30日前まで)	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4. とうもろこし、食用びえ、ソルガムなどのイネ科作物及びキャベツの生育を阻害するおそれがある ので周辺作物への飛散に十分注意する。
落水 散布	クリンチャーEW	シロホップ <sup>®</sup> アチル 30%	100ml (1000)	は種後10日～ノビエ5葉期 (但し、収穫30日前まで)	◎	イネ科○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
後期 除草剤	落水 散布	クリンチャーバスマE液剤	シロホップ <sup>®</sup> アチル 3% ペンタゾ <sup>®</sup> ナトリウム塩 20%	1000ml (1000)	播種後10日～ノビエ5葉期 (但し、収穫50日前まで)	◎	◎	◎	◎	○	○	—	—	—	—	—	—	1. バサグラン (ベンタゾンナトリウム塩) はノビエには効果はない。 2. 野菜等周辺作物に葉害が生ずるおそれがある ので飛散には十分注意する。	
		バサグラン液剤 (ナトリウム塩)	ペンタゾ <sup>®</sup> ナトリウム塩 40%	500～700ml (1000)	播種後35～50日 (但し、収穫50日前まで)	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	—	—	—	—	3. ごく浅く湛水して散布することも可能である。	

使用上の留意事項 (湛水直播全体)

1. 本県の湛水直播の出芽は「落水出芽」を基本技術としている。この技術は、播種直後から出芽まで落水状態を保ち、好氣的な土壌条件において出芽を促すものである。初期除草剤の使用方法は原則として、落水出芽の終了後、入水しての湛水散布となる。
2. 直播栽培では除草剤の使用時期の遅れが甚大な雑草害を及ぼす恐れがあるので、ノビエの葉齢を的確に把握し、適期散布に心がける。
3. 代かきを丁寧に行い田面を均平にして播種精度を高め、葉害を防止し、除草効果を安定させる。
4. 落水出芽を行った後の入水直後は減水深が大きくなるので、減水深が安定してから散布する。
5. ノビエ2.5葉期以降まで効果のある初期剤は水稲出芽期には葉害を生じる危険性がある成分を含んでいるものが多いため、水稲の生育を把握した使用時期を厳守する。
6. ノビエ3葉期まで効果がある除草剤であっても、多年草雑草の多い場合は早めに(ノビエ2.5葉期まで)使用する。
7. 中期剤、後期剤は原則として、初期剤使用後、ノビエ残草の多い場合に用いる。
8. 表面播種による湛水直播栽培に関する除草剤の情報については、公益財団法人日本植物調節剤研究協会 (<http://www.japr.or.jp/>) の技術情報「直播水稲表面播種(鉄コーティング)

イ 乾田直播

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10a 当り 使用量	使用時期	一年生		多年生										藻類・表層剥離	注意事項
						ノビエ	その他	マツバイ	ホタルイ	ミズガヤツリ	ウリカワ	オモダカ	クログワイ	セリ	ヒルムシロ	シズイ			
乾田期間	土壌処理	サターン乳剤	ベンチカーブ® 50%	600～1200mℓ	は種直後～イネ出芽前(入水15日前まで)	◎	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1. 碎土をていねいに行い、3 cm程度の播種深度を確保し、除草効果の向上と薬害回避を図る。 2. イネ出芽後は薬害が生じる危険がある。 3. 土壌が湿っている時期の効果が高い。	
		サターンバアロ乳剤	ベンチカーブ® 50% プロメトリン 5%	600～800mℓ	は種直後～イネ出芽前(ノビエ1葉期まで)(入水15日前まで)	◎	◎	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
中期・後期除草剤	湛水散布	クリンチャー1キロ粒剤	シロホップ® フチル 1.8%	1kg	は種後10日～ノビエ3葉期(収穫30日前まで)	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1. 出芽期以降湛水散布する除草剤は湛水直播の使用 방법에準ずるが、特に水保ちが劣ると効果も低下するので留意する。 2. クリンチャーバスME液剤、バサグラン液剤はごく浅く湛水して散布することも可能である。 3. クリンチャー1キロ粒剤は無人航空機による散布ができる。		
				1.5kg	は種後25日～ノビエ4葉期まで(収穫30日前まで)	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
	落水散布	クリンチャーEW	シロホップ® フチル 30%	100mℓ(100ℓ)	は種後10日～ノビエ5葉期(但し、収穫30日前まで)	◎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
		クリンチャーバスME液剤	シロホップ® フチル 3% ペンタゾンナトリウム塩 20%	1000mℓ(100ℓ)	は種後10日～ノビエ5葉期まで(但し、収穫50日前まで)	◎	◎	◎	◎	○	◎	—	—	—	—	—			
		バサグラン液剤(ナトリウム塩)	ペンタゾンナトリウム塩 40%	500～700mℓ(100ℓ)	は種後35～50日(但し、収穫50日前まで)	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	—	—	—			

(3) 耕起前の水田除草剤

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10 a 当り 使用量	使用時期	対象雑草	注意事項
耕起前除草剤	雑草茎葉散布	バスタ液剤	グリホシネート18.5%	300～500ml	耕起15日前まで (雑草生育期)	一年生雑草	1. 希釈水量は100～150ℓで散布する。
		ラウンドアップマックスロード	グリホサートカリウム塩 48%	200～500ml	耕起前 (雑草生育期)	一年生及び多年生雑草	1. 希釈水量は50～100ℓで通常散布する。
使用上の留意事項 (耕起前除草剤)							
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 水に溶かして噴霧機で均一に散布する。</li> <li>2. 雑草が小さいほど、高温時ほど効果が高い。雑草の大きいときは多目の使用量で、雑草全体にかける。</li> <li>3. 散布後数時間以内に降雨に遭遇しないように天候を見はからって散布する。</li> <li>4. 非選択性 (すべての植物に対して枯殺効果のある) 除草剤であるため、イネや他の周辺作物に飛散しないように散布する。</li> </ol>							

(4) 水田作物刈取後除草剤 (雑草イネ)

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10 a 当り 使用量	使用時期	対象雑草	注意事項
水田刈跡	散布	粒状石灰窒素 5 5	石灰窒素 55%	50kg/10a	水稲刈り取り後から春期 耕起 3 週間以上前	雑草イネ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 防除効果は、有効成分シアナミドが土壌表面の雑草イネ種子に接触し、種子が死滅することによる。</li> <li>2. 散布の際は稲わらを除去し、冬期間は不耕起とする。</li> <li>3. 石灰窒素の施肥効果により倒伏や品質の低下につながるため、翌水稲作では施肥窒素量を3kg/10a程度減肥する。</li> <li>4. 詳細な留意事項は、平成30年度の普及技術を参照する。</li> </ol>

(5) 水田畦畔除草剤

区分	使用方法	除草剤名	成分 %	10 a 当り 使用量	使用時期	対象雑草	注意事項
水田畦畔除草剤	雑草茎葉散布	バスタ液剤	グリホシネート18.5%	500～1000ml	収穫7日前まで(雑草生育期:草丈30cm以下)	一年生及び多年生雑草	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 希釈水量100～150ℓで散布する。</li> <li>2. バスタ液剤は多年生雑草が多い場合に効果が高い。</li> </ol>
		グラスショット液剤	ビスピリバックナトリウム塩 3%	300～500ml	雑草生育初期 (草丈10cm以下) 及び草刈り後10～20日の雑草再生期 (但し収穫前日まで)		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生育抑制剤であるので、全面枯死させず畦畔の植生を維持しながら畦畔雑草の繁茂を抑制できる。</li> <li>2. 抑草期間は約40日である。</li> <li>3. 希釈水量100ℓで通常散布する。</li> <li>4. 春雑草の発生揃期散布ー草刈ー再生後散布等の体系処理で、草丈30cm程度に抑制可能である。</li> <li>5. イネにかかると草丈抑制、分げつ抑制、黄化、細葉化等の葉害が生ずる。</li> </ol>
使用上の留意事項 (水田畦畔除草剤)							
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 水に溶かして噴霧器を用い雑草の茎葉全体にかかるよう均一に散布する。</li> <li>2. 雑草が小さいうちに散布すると効果が高いので、雑草が30cmになる前に散布する。</li> <li>3. 非選択性除草剤であるため、イネや他の周辺作物に飛散しないように散布する。</li> <li>4. 散布後6時間程度以内に降雨に遭遇しないように天候を見はからって散布する。</li> <li>5. 散布液に用いる水は泥が混入していると効果が劣るので、清水を用いる。</li> </ol>							

(5) 飼料用イネ (WCS用、飼料米用)

【WCS (発酵粗飼料) 用イネ】

1. 使用できる農薬は、「稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル (農水省生産局)」に掲載されている。
2. 本県の水稲 (食用イネ) で普及に移されている薬剤は下表のとおりである。
3. 各薬剤の使用方法は、本防除基準の水稲 (食用イネ) の項を参照する。
4. WCS用イネでも農薬の使用時期 (収穫〇日前まで) はそのまま適用される。黄熟期に収穫する場合、防除可能な期間が食用イネよりも1週間~10日間程度早まることに留意する。

WCS用イネで使用可能な薬剤

・移植栽培に使用できる除草剤

区分	除草剤名	区分	除草剤名
初期剤	エリジャンジャンボ	初中期剤	イノーバDXアップ1キロ粒剤
	エリジャン乳剤		イネキング1キロ粒剤
	サキドリEW		イネリーグフロアブル
	ショキニーフロアブル		イッポンD1キロ粒剤51
	ソルネット1キロ粒剤		イッポンDフロアブル
	ダッシュワンフロアブル		イッポンDジャンボ
	パデホープ1キロ粒剤		ウィナー1キロ粒剤51
	ピラクロンフロアブル (兆フロアブル)		ウィナーLフロアブル
	ピラクロン1キロ粒剤 (兆1キロ粒剤)		ウィナーLジャンボ
	ベアスフロアブル (ベクサーフロアブル)		ウルフエース粒剤17
	メテオフロアブル		エーワンフロアブル
	メテオ1キロ粒剤		エーワンジャンボ
	メテオジャンボ		エンペラー豆つぶ250
ユニハープフロアブル	カウントダウンフロアブル		
初中期剤	アシュラフロアブル	カウントダウンジャンボ	
	アッパレZジャンボ	カチボシ1キロ粒剤51	
	アクシズMX1キロ粒剤	ガツントZ200FG	
	アピログロウMXジャンボ (ロータスMXジャンボ)	ガンガン1キロ粒剤	
	アールタイプ1キロ粒剤 (シュナイデン1キロ粒剤)	ガンガン豆つぶ250	
		ククンジャーZ1キロ粒剤	
	ククンジャーZフロアブル		
	ククンジャーZジャンボ		
	キマリテジャンボ		
	キマリテ1キロ粒剤		

区分	除草剤名	区分	除草剤名
初中期剤	クサトッタ1キロ粒剤 (スラッシュャ1キロ粒剤)	初中期剤	ゼータワンフロアブル
	クミスター1キロ粒剤51		ゼータワンジャンボ
	クサウエボン1キロ粒剤		ダブルスター顆粒
	クサウエボンジャンボ		フルイニングジャンボ
	ゲットスター1キロ粒剤		ツインスター1キロ粒剤
	ゲットスターフロアブル		トップガンGT1キロ粒剤51
	ゲットスタージャンボ		トップガンLフロアブル
	ゴエモン1キロ粒剤		トップガンLジャンボ
	コメットジャンボ		トップガンL250グラム
	サスケーラジカルジャンボ		ドニチS1キロ粒剤 (マクダス1キロ粒剤)
	サスケ粒剤200		ナギナタ豆つぶ250
	サラブレットKAI1キロ粒剤		バッチリ1キロ粒剤
	サラブレットKAIフロアブル		バッチリフロアブル
	サラブレットKAIジャンボ		バッチリジャンボ
	サラブレットGOジャンボ		バッチリLX1キロ粒剤
	サラブレットGO400FG		バッチリLXフロアブル
	ザンテツ1キロ粒剤		ビクトリーZ1キロ粒剤 (メガゼータ1キロ粒剤)
	ザークD1キロ粒剤51		ビクトリーZフロアブル (メガゼータフロアブル)
	シグナス1キロ粒剤		ビクトリーZジャンボ (メガゼータジャンボ)
	シグナスジャンボ		ビンワン1キロ粒剤
	シグナス1キロ粒剤		ビンワンジャンボ
	ジェイフレンドフロアブル		フルパワーMX1キロ粒剤
	ジャイロフロアブル		ベッカクジャンボ
	ジョイスターLフロアブル		ベッカク豆つぶ250
	シリウスエグザ1キロ粒剤		ベストパートナージャンボ
	シロノックLジャンボ		ベストパートナー1キロ粒剤
	シンズイZ1キロ粒剤		ベンケイ1キロ粒剤
	ゼータタイガー1キロ粒剤		
	ゼータタイガーフロアブル		
	ゼータワン1キロ粒剤		

区分	除草剤名	区分	除草剤名
初中期剤	ベンケイ豆つぶ250	中後期剤	アトトリ1キロ粒剤
	ポデーガードフロアブル		アトトリ豆つぶ250
	ポデーガードジャンボ		クリンチャー1キロ粒剤
	ポデーガードプロフロアブル		クリンチャーEW
	マキシ-MX1キロ粒剤		クリンチャーバスME液剤
	マサカリLジャンボ		ザーベックスDX1キロ粒剤
	ミスターホームランLフロアブル		サンパンチ1キロ粒剤
	ミスターホームランLジャンボ		(ハイカット1キロ粒剤)
	モーレツ1キロ粒剤		ツイゲキ豆つぶ250
	ヤイバ1キロ粒剤		テッケン1キロ粒剤
	ヤイバジャンボ		(ニトウリュウ1キロ粒剤)
	ヤイバ豆つぶ250		ナイスミドル1キロ粒剤
	ヨシキタフロアブル		バサグラン液剤(ナトリウム塩)
	ライジンパワーフロアブル		バサグラン粒剤(ナトリウム塩)
	ワンオールS1キロ粒剤		ヒエクリーン1キロ粒剤
	銀河ジャンボ		ヒエクリーンバサグラン粒剤
	月光1キロ粒剤		ブイゴールSM1キロ粒剤
	月光ジャンボ		フォローアップ1キロ粒剤
	天空1キロ粒剤		(ワイドアタックD1キロ粒剤)
	半蔵1キロ粒剤	ワイドアタックSC	
	モゲトン粒剤		
	ロイヤント乳剤		
	レブラス1キロ粒剤		
	レブラスジャンボ		
	畦畔	グラスショット液剤	
	耕起前	バスタ液剤	
		ラウンドアップマックスロード	

・湛水直播栽培に使用できる除草剤

区分	除草剤名	区分	除草剤名
初期剤 ・ 初中期剤	オサキニ1キロ粒剤	中後期剤	クリンチャーバスME液剤※
	サンバード粒剤		ザーベックスDX1キロ粒剤
	バッチリフロアブル		シグナス1キロ粒剤
	トップガンLジャンボ		シグナスジャンボ
	トップガンLフロアブル		バサグラン液剤（ナトリウム塩）※
	トップガンL250グラム		フォローアップ1キロ粒剤 （ワイドアタックD1キロ粒剤）
	ドニチS1キロ粒剤		
	カウントダウンフロアブル		
	マクダス1キロ粒剤		
中後期剤	クリンチャー1キロ粒剤※	耕起前	バスタ液剤
	クリンチャーEW※		ラウンドアップマックスロード※

注) ※は乾田直播にも使用できる。

【飼料米用イネ（玄米や粳米で給餌するもの）】

1. 飼料米用イネでは稲で適用登録がある農薬が使用可能であるが、下記①～③に留意する必要がある。その上で、本県で一般水稲対象に普及に移されている薬剤を使用する。

- ① 粳米のまま、もしくは粳殻を含めて家畜に給餌する場合は、出穂期以降の農薬散布は控えること。
  - ② 出穂期以降に農薬を使用する場合は、粳摺りをして玄米で家畜に給餌すること。
  - ③ 但し、①②の措置を要しない薬剤として、モゲトン粒剤、モゲトンジャンボ、クリンチャー1キロ粒剤、クリンチャーEW、ワイドアタックSCがある。
2. 飼料米用イネにおける農薬使用の詳細は、「飼料として使用する粳米への農薬の使用について（農水省消費安全局通達 令和4年12月22日）」を参照のこと。